京城日報

本紙定價 壹部金五錢 壹ヶ月金七拾五錢 ／ 廣告料金 五號十五字詰一行 ／ 發行兼編輯人 奥田直 ／ 印刷人 小川ヨ之介 ／ 發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社

十月十五日夕刊 (朝夕併せて八頁)

◇米回答と獨閣議

ストツクホルム發某所着電十月九日ウイルソン大統領の回答は伯林に達し同日ルーデンドルフ將軍は伯林に赴き獨逸政府はウイルソン大統領の回答に關し閣議を開けり(東京特電)

◇獨回答內容
米國の提議を應諾

三日海牙發某所着電＝伯林公報に曰く十月十二日獨逸外務大臣が米國の覺書に對し回答したる要旨は左の如し(東京特電)

獨逸政府は米國大統領ウイルソン氏が一月八日の宣言に於て又其後の演說に於て恒久にして公正なる平和の基礎として發表したる諸點を應諾し從つて之れより開始せんとする協議の目的は單に其適用上に關する實際の細目に就き意見の一致を得んとする事にあり獨逸政府は米國と同盟せる各國も亦大統領の發表せる意見に一致せるものと了解す獨逸は墺國政府と共同して休戰を可能ならしむ爲め大統領の提言せる撤兵提議を承認す尙撤兵に關する必要なる事項協議の爲め双方より混成の委員を設定せん事を大統領に望む獨逸現在の政府は帝國議會多數の同意を以て成立す即ち帝國宰相の行爲は獨逸國及び人民の名に於て爲すものなり

◇獨逸の提出條件

アムステルダム來電＝信ず可き筋よりの報道に據ればウイルソン大統領の對獨逸回答に對し獨逸は左の條件を提出せりと(倫敦電報)

一 白耳義及び佛領より獨逸の軍隊を撤退する事
二 講和會議は右撤退の完成に先立ち中立國に於て開始する事
三 聯合國よりアルサスローレンの獨逸領土を要求する事を保障する事
四 講和交涉中獨軍は露國及び羅馬尼を撤退せざる事

◇獨米無線電交涉

香港に於て感知したる無線電信は伯林より米國大統領ウイルソン氏に宛てたるものにて不完全に感知し得たるものなれど其一部に據れば獨逸政府は墺太利匈牙利政府の同意を得て休戰實行の目的を以て占領地撤退に關する件を米國大統領に對し交涉せしものなることを推測し得たりと(香港電報)

◇米國回答と佛國

巴里發某所着電＝佛國下院外交委員會は獨逸の提議に對する米國の回答を是認し協商側は勝利者として當然要求し得可き滿足と保障とを提供せざる中は休戰をも佛國の名に於て承諾せざる事を政府に期待する旨を宣言せり(東京特電)

◇平和株の大暴騰

十月華盛頓ウオールー街に於る株式市場に於て平和株大暴騰を爲し戰時株暴落せり(華盛頓電報)

◇講和談判可能的

北獨逸日報は報じて曰く今回の講和談判は可能的なりと(アムステルダム電報)

◇獨軍の勃都撤退

ストツクホルム來電＝勃牙利に於ける獨軍は十月十日勃都ソフイアを撤退し佛軍は同地に入る可し(倫敦電報)

◇勃都獨人引揚

獨逸の在留民は勃都ソフイアを引揚獨逸移民の保護は之を和蘭政府に委託せり(倫敦電報)

◇獨勃間交通移管

獨逸と勃牙利との交通は佛軍の監理の下に置かるべし(倫敦電報)

◇チエツク議會別離

十日某所着電＝チエツク議會は墺國議會より別離し別に獨立の議會を組織せんとしつゝあり外務大臣は上院に宣言するに墺匈國はチエツクの獨立を認む可しとの言を以てせりと(東京特電)

◇北露チ軍の不利

某所着電＝北露に於ける形勢はチエツク軍に不利なるものあり既にカザレは陷落しサマラも七日陷落したる由にて同方面の過激派軍及び獨墺俘虜十五萬は破竹の勢ひにて東進しチエツク軍はオムスク方面に退却しつゝあり該方面にはチエツク軍一萬五千及過激派四萬餘あるも戰鬪力なしと(東京特電)

◇タウベ將軍捕はる

陸軍省に達せる情報に據れば快傑タウベ將軍は十日反過激派の爲め捕縛されたる由にて右は從來の浮說に徵し信憑するに足ると(東京特電)

◇南北妥協の見込

正式總理任命は二週間以內なる可く現總理代理錢能訓氏梁士詒氏等を通じ陸廷氏一派の軍人連との秘密裡に交涉進行し南北妥協見込ありと尙ほ當十月末迄には公然たる方法にて具體的折衝に移るべしと言ふ者あり(北京特電)

◇新軍隊養成著手

段祺瑞氏は參戰督辦處專任となり徐樹錚氏を參謀長として新軍隊の養成に全力を盡す可く既に準備に着手す(北京特電)

◇段芝貴氏隱退說

陸軍總長段芝貴氏は未だ北京に到著せず或は隱退の意志あるにあらずやとの噂あり(北京特電)

◇國務員總統謁見

錢能訓代理總理は十一日國務院に到り就職せる各部總長の登院せる後一同徐總統に謁見報告する處ありたり(北京特電)

○講和か滅亡か
分岐點に立てる獨逸

獨の西部戰場猛擊は決定的勝利を夢みしにあらず＝米國の參戰は意外なる打擊＝獨逸民衆化趨勢＝屈服的講和と雖も意外なる果實の收穫＝或は年內に講和會議開催か

▲獨逸の講和提議に 對し斷然之を峻拒すると同時に聯合國領土に於ける中歐同盟軍の撤退を勸告するに至れるが之に對し一部論者は獨逸は必らずや窮鼠猫を嚙むの態度に出で戰局の一轉機に伴なひ平和克復の期亦前途遼遠たるべしと觀測しつゝありたるに果せる哉獨逸は終に屈伏の態度に出でたり抑も獨逸の意嚮は可及的對等の講和締結にあるは勿論にして爲めに無條件講和の前提とも云ふべき

▲全戰線の撤退を 容易に行ふべきや否やは頗る疑問とする所なりしも既に獨逸の平和熱は昨年七月の頃講和決議案を議定發表せしより以來一層熾烈となりしが而も尙西部戰場に猛烈なる攻擊を繰返せし主因は決して決定的勝利を夢みしに非ず要するに聯合軍に對して比較的優勝の地位を保つと一面對內策に利用せんとせしに外ならざりしなり然るに米國の參戰は

▲意外なる打擊を 獨國に與へ而も最近に於ける獨逸の民衆化の趨勢は亦如何ともすべからざるに至り終に最近露骨なる講和促進の行動となりしものなるを以て既に獨逸現下の情勢は講和か滅亡か兩者其一を擇ばざる可からざる分岐點に立てり顧つて今次大戰に於て獨逸の齎ち得たる所のものを見るに露西亞問題及びナウマンの所謂

▲中歐同盟の核心 成立の成功と多年の病患たりし社會主義問題並に國民生活問題の解決にして其軍備制限の如きは數百萬の壯丁を失へる今日獨逸爲政家は或ひは胸中之れを迎合しつゝあるやも測り知る可からず即ち如上の事實を綜合するに獨逸は縱し屈服的講和を敢てするも尙ほ且意外なる果實を收穫するものにして而も

▲其理性に富める 國民性より論ずるも結局領土問題の如きは何等彼等の意とする所にあらざるを以て聯合國に對して妥協の餘地を見出す可く要するに今後尙幾多の曲折あらんも形勢一轉或は明春を待たずして講和會議の開催を見るべく觀測さる

△獨逸は終に屈服の已を得ざるに至れり

獨逸政府は終に米國の提議に係る平和提議及び撤兵協定を應諾せるが今最近各方面に到達せる情報を綜合するに

▲獨國內の輿論 は一般に戰況不振なると國內疲弊の甚だしき爲め極度に悲觀し平和を翹望しつゝありて假りに此際米國の提議を一蹴し再び戰鬪を續くるとするも今後一箇年內外には全く戰鬪力を喪失するに至るべしと觀測せらる此一週間前より獨帝退位問題は國內新聞の論題となり盛んに唱道せられつゝあり要するに絕對的戰鬪を

▲今後續行する は無意味にして若し強て戰爭を繼續すれば結局內亂を誘致するは必然なるを以て此際忍んで講和促進に努むべしと說くもの漸く多く軍閥の如きも既に鳴を鎭めて形勢を觀望し保守派(主戰)の新聞紙の如き近時和提議に基づき占領地撤兵問題に對しても可否を論ぜず全然從順の態度を執りつゝあり從つて獨帝の退位は

▲軍閥の衰頹に 基く當然の結果ともいふべく人心鎭撫の爲め聯合國の好惡と此必要とより或は其の實現を見るやも知れず然れども該承繼者が現皇太子たらしむるは全くカイゼルの退位は意味をなさず去ればとて他に適任者を求むべしと察せらる現に問題となれる第四皇子アウグスト、ウイルヘルムはドクトルにしてプロイセンの中佐級に在る軍人なれば之亦必ずしも適任と言ひ難く刻下の

▲時局を收拾す る爲には最も適任なれども憲法上の問題と關聯し俄に決し難き事情もあればカイゼルが退位するとするも何人を後繼者たらしむるかは獨逸人自身の決すべき問題なる可し

△獨軍の占領地域
＝平和提議と共に撤兵を應諾せる＝

▲獨軍占領地 刻下問題となれる獨逸の講和提議が平和克復の眞面目なる第一步なるや否やは豫測し難きも米國大統領ウイルソン氏は獨逸よりの提議に對し休戰を遂行する前提として先づ獨逸軍全部を聯合國内の既占領地より撤退せしむるを必要なりと認め獨逸の講和に對する態度を確むる意味に於て全獨軍の撤兵問題を獨逸に提議せるに本紙朝刊所報の如く獨逸政府は平和提議と共に右撤兵をも應諾し撤兵協定の爲め双方交涉委員設定をウイルソン大統領に希望すとの伯林公報を報じ來れり因つて茲に獨逸が去る八月下旬迄に其勢力圈內に收め自國軍隊を駐屯せしめつゝある土地を擧ぐれば左の如し

白耳義	一一、〇〇〇方里
佛國領土	七、〇〇〇
北陸	四三、〇〇〇
西部リスアニア	五五、〇〇〇
及び波羅的諸州	一九、〇〇〇
ウクライナ(小露)	三八、〇〇〇
塞爾維亞	四四、〇〇〇
羅馬尼	四〇、〇〇〇
合計	一、四二九、〇〇〇

右は獨逸の占領せる他國の領土なるが一方獨逸が聯合側諸國の爲に占領せられたる領土(主として植民地)は二十二萬七千方哩なり

▲獨公表戰績 尙獨逸の公表せる戰績に據れば獨逸は去る八月下旬に左の如き戰利品を獲得せりと誇負しつゝあり

大砲	八、〇〇〇門
機關銃	二四、六〇〇挺
小銃	七五一、九七二挺
砲彈	二八六七、五〇〇發
小銃彈	二、〇〇〇發
飛行機	一〇二二、五〇〇發
氣球	二〇〇〇個
タンク	三〇〇臺
鐵道車輛	一八、〇〇〇輛

而して敵は以上の戰利品を獲得せるのみならず開戰以來俘虜約三百

◎東拓增資使途

去十日の東拓總會に於て石塚總裁より增資新株募集の經過報告ありたり六月の公募に際しては時恰も經濟界沈靜の氣配に加ふるに小口落禁止問題等ありたるに係はらず公募六萬株に對し申込株六萬七千百卅株に達し額面超過額十圓以上と定めたるに對し最低十圓十錢最高十六圓五十錢平均十圓二十五錢四厘總額六十一萬五千二百二十八圓を得豫定株數の引受け確定し右超過金及び第一回拂込金共拂込を了したる旨は既電の如くなるが今回の增資第一回拂込金二百五十萬圓及び額面超過金六十一萬餘圓の使途に就ては目下研究調査中にて發表の限りに非ざる由なるも會社は差當り大連の遼東銀行に對する拂込金二萬五千圓(資本金百萬圓の中會社持株十萬圓、四分の一拂込)東實業株式會社に對する拂込金十九萬千二百五十圓(資本金三百萬圓の內會社持株一萬五千三百株七十六萬圓、四分の一拂込)北滿電氣株式會社に對する拂込金十五萬圓(資本金百二十萬圓內會社持株六千株卅萬圓、二分の一拂込)等北滿の新事業に對する投資及び朝鮮の東洋畜產會社の持株に對する拂込金等なるが其他對朝鮮本來の事業進捗の結果資金の固定せるもの多くため當面資金の缺乏を來せる際には非ざるも更に目下計畫中の事業にして近く新資金を要するもの尠からず現に吉林方面の山林を目的とする事業計畫の如きは或は本年度內に成立すべく其他從來の事業の發展に要する資金等夥しく新拂込金の需要は相當繁忙なる可しと(東京)

◎村田武官出張

地理實査及び軍隊狀況視察の爲め新義州其他各地へ出張を命ぜられたる總督附武官村田少將は十五日朝南大門發視察の途に着けり

◇奉天守備隊還南

奉天獨立守備隊は十五日午後二時五十分松本大隊長以下全部歸奉の筈にて市民は目下歡迎準備中なり(奉天特電)

人事消息

▲大田朝鮮銀理事 十四日午後六時五十分金剛山より歸京
▲齋納治五郎氏 同上
▲阿部朝銀大連支店長 十四日夜入京
▲植宮一氏(大阪貿易商) 十五日朝入京
▲井出須磨平氏(東京黒鉛會社取締役) 十五日夜入京
▲清浦吾氏(同上重役) 同上
▲山田吉太郎氏(長崎水產會社顧問) 同
▲飯田堪一郎氏(全南道技師) 十五日朝退京

茶前酒後

◆獨帝の退位は、最早世界各國に傳せられぬ。蓋し之が事實如何は未だ確言し得ざるは勿論也。然れども「獨帝退位せずんば」と叫びし米國大統領ウイルソン君の忠告が今日に至つて實行せられたるに就ては、ウイルソン君の得意思ふべき也。

◆時代の風潮に迎合し、フレードリツヒ大王の所謂、君主は國家第一の從僕なり、てふ言か、獨帝の進退を規定すべき標語にて、彼程の獨帝の少き人は稀なりとは、オイケンの獨帝觀也。獨逸が撤兵を容認せんとするや、獨逸憲政史上未曾有の、全獨聯邦會議を開き、獨帝が全責任を負うて退位せんとする迄、兎に角芝居がゝりの處は獨帝得意の藝也。

◆米國の對露外交は、既に長驅西伯利に及び、其成功の誇るものあるが如し。混沌、朦朧、解體等あらゆる形容詞は、目下の露西亞を形容する言葉也。露西亞は最早此偉大なる世界、舞臺より、退場するや否。

◆ツルゲネフは露西亞語を讃美して、偉大にして雄渾なる自由の語なりと云へり。爲政者の間には、多くのチウトン民族の血を交へ、牧民の政策亦、一に獨逸の軍國主義に模倣せし、過去二世紀間に於て、露國民族の國語は早く獨國の羈絆を脫し、獨立自由の發達を遂げ、渾然たる一大文學を興起せり。

◆有らゆる抑壓と迫害の裡に、プーシキン出で、ツルゲネフ出で、トルストイ出で、ドストイエフスキーを出せり。露語の力の偉大なる夫れ此の如し。露語の滅びざる限り、露西亞と露西亞人との生命は永久也。今後の對露外交を稽ふる者は、先づ此の根柢に立脚せざるべからず。

◆這は某米人の、對露外交論の一節也。蓋し斯の如く其深處に根柢を措くに非ずんば、外交の成功は期し難き也。米國の既に西伯利に功を奏せんとす、蓋し故なきに非ざる也。

◎定例長官會議

十五日午前十時より總督府第一會議室に於て定例長官會議を開き長谷川總督を始め各部局長官並に所屬官署長參集諸般政務に就き夫々審議する所ありたり

◎鑛業登錄 (十月二日)

▲鑛業權設定
金 鑛 忠淸北道淸州郡南二面 十三萬千四十二坪 趙鎭 野
金銀亞鉛鑛 全羅南道靈光郡娘島面 二十九萬五千七十九坪 大山 稔
鐵 鑛 慶尙北道漆谷郡 九十萬坪 中野 誠太
同 平安南道中和郡新興面 十二萬五千五百八坪 明治鑛業株式合資會社
砂 金 平安北道熙川郡新豐面 一里二十三丁四十八間 金龍珍、李碧伯
鐵 鑛 江原道江陵郡王峴面 九十萬坪 大山 稔
砂 金 同金化郡遠北面 五萬八千四百四坪 非原榮次郎、方周赫
▲鑛業權移轉
全羅南道寶城郡蘆洞面彌力面 金寧泰
平安南道陽德郡九龍面 齋藤新太郎
▲鑛業權消滅
京畿道抱川郡靑山面蒼水面 殷 榮
江原道洪川郡乃村面 同
▲共同鑛業者脫退
黃海道延白郡雲山面 河毅淳氏脫退す

◎高嶋師團長出張

第十九師團長高島友武中將は十五日咸鏡北道朝地理實査のため水原に向け出發せるが多分十六日午後歸任すべし

列車時間表 [illegible]

大正七年七月一日改正現行

職業

成功は撰擇に有他に類なき高尚な趣味に富む手工業 日本鉛筆卷 鉛筆座敷で出來る奇撫な手藝い仕事一度本業の案內書を見られよ決して一時の利欲と迷ふ勿れ原料食品見本四錢 大阪市天滿橋筋一丁目 日本鉛筆出張所 代理店大募集

其の分岐點は 株式賣買の巧拙にあり
成金たる者かんらかん 失敗たる者かんらかん
弊店調査部は最も有利にして確實なる株式を無料にて御通報可致候
東京市日本橋區坂本町十八番地 公債株式現物問屋 合資會社 春中株式店 電話浪花園九三九番 電信略號(タ一)

法人登記公告
右ノ金額ヲ以テ增加ス 地方法院京城出張所
口、大正七年 ... 登記事項中出資一口ノ金額金拾圓ヲ追加ス
右大正七年拾月拾貳日登記 京城地方法院伊川出張所 伊川金融組合登記事項中出資一口ノ金額ヲ金拾圓トス
原州金融組合登記事項中出資一口ノ金額ヲ金拾圓トス 右大正七年拾月拾貳日登記 京城地方法院原州支廳

商業登記
株式會社朝鮮商業銀行支店登記變更 平安南道安州郡安州面七星里貳拾九番地ノ支店所在地ヲ左ノ如ク變更ス 右大正七年拾月七日登記
開城電氣株式會社資本ノ總額金五萬圓增加シタル株式總數金貳拾五萬圓ヲ大正七年九月二日 ... 拂込ミタル金額金拾貳圓五拾錢 右大正七年拾月八日登記
開城金融組合登記事項中左ノ通變更ス 出資一口ノ金額金拾圓 右大正七年拾月拾壹日登記 京城地方法院開城支廳

實用防寒毛布 (家庭にも旅行にも無くてならぬ) 東京織物仲繼店

本月二十七日仁川築港落成式擧行に付當日市民祝賀會開催致候間御希望の方は左記に依り十月二十日迄に御申込相成度候也
一、開會期日 十月廿七日午後一時
一、場所 築港西南隅廣場
一、會費 金參圓以上(隨意)
一、申込所 仁川商業會議所
大正七年十月 仁川築港祝賀會

信用ある東京三金の靴
ボックス製編上靴 第一號金四圓五十錢 第二號金五圓五十錢 第三號金六圓五十錢 第四號金七圓五十錢 ボックス革製靴 ...
東京芝區愛宕下町 三金高等靴店 電話芝九六〇番 振替東京一七一一三番

◇倉男募集
年齡卅五歲以下釀造ニ經驗アル者拾數名 希望ノ者ハ來談若クハ履歷書送付サレヨ
平壤黃金町 齋藤酒造合名會社

懸賞當選發表
答案(一)直治水、(一)眼科最新高貴藥を配伍す(二)タツター瓶にて効驗現はる(三)根本的に視力を强くす
(二)直治水の瓶の文字…「直治水」
先月募集の直治水懸賞答案正解者武萬七千百八十五名の內先月三十日市內各新聞社員の御立會を乞ひ嚴正公平なる抽籤の結果左の諸君に御當選相成候に付此段公告仕候
一等貯蓄債券(五圓券)一枚宛 三河國幡豆郡幡豆村西幡豆 山崎 君 / 市內北區上福島中一丁目二三 赤松富太郎君 / 鳥取市東町 森澤方 伊藤都雄君 / 門司市大有祭內 荻の井お玉君 / 高田市下寺町 福島照君
二等スワン萬年筆(一本宛) 神戶 大分 土佐 三重 京都 橫濱 市 ... 諸君
三等ツバメ萬年筆(一本宛) 三百名の多數に付紙上掲載を略し賞品發送を以て御通知に代へ申候賞品は發表後一週間內に發送仕候
本舖 丹平商會

サント萬年筆 字探し懸賞募集
問題 此の廣告中に萬の字幾字あるか
賞 正解當選者一人一本限り賞品サント萬年筆壹圓參拾錢のもの金ペン一枚ベラ、クリツプスポイト附一本
解答及選 解答はハガキに限る 宛名大阪市本庄中野町サント製作所 十月二十日限各社員立會先着順に選別正解當選者に通知す
主題方法 先榮なる御賞を…

新古 ストーブ 煙突 其他附屬品一式 割安品多數持合候間多少に不拘御用命願上候 京城北米倉町百番地 古物問屋 有好商店 電話一五四六番

驚く可き効ある目藥は 外の目藥で効なき人は試みよ!! 直治水 主效 □トラホーム □やに目 □はやり目 □うみ目 □のぼせ目 □ほし目 其他眼病諸症に偉效あり

◇黒龍江下り 中央はブ市占領者芦見騎兵大尉、左は記者(黒龍江の汽船チルチンスク號甲板にて金谷撮影)

◎獨帝は退位しても 講和は未だく 皇太子は一層の主戰論

昨選電報は『ストツクホルムよりの米電に依れば獨逸皇帝退位の風說盛んなり』と云ふ此戰局の

◇最後の幕 は獨帝の退位でおらうこは一般に豫期せられて居る事であるが此突然の情報が果して事實であるかごうかは疑問である然し信ずべき筋にも略同樣の情報がある所から見るこ非常に注意を拂ふべき事柄である其事の眞僞は暫く別こしても最近に於ける獨逸の形勢を見るに政治の中心が大分變轉しつゝある樣である之は獨帝退位の情報を判斷するに

◇最も注目 すべきことである、即ち獨帝を中心とせる軍閥の勢力が西部戰線の敗退の爲に國民から放れて行く事こ一面には世界的思潮である民主思想の勃興の爲に軍閥の勢力が政治上の地位から失脚した事である、軍閥勢力の失脚は即ち獨帝勢力の衰退で其結果こしては

◇是迄實現 を疑問させられて居つた社會黨を多數入れたマックス公の内閣が出來たと云ふ始末である、此內閣が國民の興望を容れて講和の提議をしたら米國から獨帝の處分如何この詰問的回答に接したのみでなく最強硬の米國主張が通ぜられたから獨逸國民も充分獨帝が其儘では講和が絶望であるこ考へたであらう又一方に押何國及び土耳古、獨逸に講和を

◇強要して ゐるが講和をするには獨帝が退位でもしなければ聞談に乘らぬこ云ふ聯合側の鼻息であるから獨逸國民こしても今後其帝位が問題こならなければならぬのであるが斯くの如く急であるこは一寸想像されない處もあるよし退位するこしても皇太子は一層の主戰論であるから講和の前途にはまだく距離があらう

口新年歌 勅題 仰せ出さる

御歌所長入江爲守氏は大正八年歌御會始め題者を仰せ付けられたり(東京特電)

新年御歌初めの御題は十四日左の通り仰せ出されたり(東京特電)

『朝の晴雪』

◎撤回された王公家軌範 宮相は大困惑 新內閣は何する

樞密院に諮詢中なりし皇室裁判令及王公家軌範兩案は顧問官の間に意見を異にする者があつて遂に撤回さるゝに至つたが之が爲李王世子殿下の御婚儀も或は御纏りの運びに

◆運滯を招 くやの虞があるので山縣樞相、寺內首相、波多野宮相等は懸命解決に努めつゝあるが就中波多野宮相の困惑は非常なもので勢ひ或は辭任を見る可きかこの噂さへ傳へられてゐる右に就き某樞密院顧問官は語る『兩案の撤回は事實に相違ないが噂の如く何等意見が衝突した譯ではなく內閣更迭の結果樞密院に諮詢してゐた案件でも責任上一ご先づ撤回する事になつてゐるので今回も其例に依つた許りである

◆今後再び 兩案が諮詢されるか何うかは今よりして窺ひ知るを得ない、李王家の御婚儀に就き法律上の解決は隨分難しいので我々も餘程以前から考慮を費しつゝあるが今の處は何ごも申兼ねる』(東京)

◎二位局 微恙 兩陛下御軫念

二位局柳原愛子刀自は十二日朝俄に胃痙攣を起され直ちに應急手當を爲したる結果稍々平靜こなりしが此旨 天聽に達するや 兩陛下には深く御軫念あらせられ十三日特に御使を御差遣あらせられたり(東京特電)

◎好敵に會はざりしは遺憾 凱旋せる八雲乘組將校談

横須賀に凱旋せる軍艦八雲の乘組將校は曰く『勤務中に於ける軍事上の件は語る

◆自由 を有せざるが敵潜水艇の現はれたる地方も不幸にして之に遭遇せずして目覺しき働きを爲す能はざりしは遺憾なりし近頃南洋方面は我物顔に横暴を極めたる敵潜水艇が何れにか

◆逃走 したるより各艦艇は俄に激增し盛んに交通し居れり出動當時は氣候の激變こ特務勤務等にて過勞を極めたるにも拘らず兵員は能く暑氣こ戰ひて激務に服したるが平素兵員の運動に心掛けたる結果にや健康狀態頗る

◆良好 なりしが內二名が不幸病氣の爲に客死したるは誠に遺憾千萬なりき(横須賀)

◎徐總統の就任式 五色の旗に埋もれた 總統府の內外

十日午前七時總統府から御迎への大禮車が徐世昌氏の私邸に著いた八時になつて大禮服に身を固めた徐氏は晴れやかな面に

◇微笑を含 んで靜かに門外に立ち出衛兵の捧銃大禮官の最敬禮の裡に悠然こして車に乘り威容道を揃つて道に今日から四百餘州の元首たる貫禄を示して居る八時半徐氏は總統府に到著し馮國璋氏こ面會して九時から大禮堂で嚴肅なる就任式が行はれた之は

◇袁世凱の 時に米、佛兩國の例を參照したものださうである、斯くて儀式が約三十分で了るこ前總統馮國璋氏は今日から中華民國の一平民たるべく幾多の思出を殘しつゝ九時半頃大禮車に乘つて名殘り惜氣に總統府を出で自邸に向つた

◇新總統は 十時から禽人堂で外交團前清皇室代表以下文武百官の祝賀を受けた而して各省督軍以下各方面の祝電は山の如く來た、又今日を晴れがましく五色の旗に埋もれた總統府の內外は唯喜びの色に包まれた(北京)

◎愈よ明日から京城神社大祭 全市を花の如く裝飾して 漢城の天地沸かん

京城神社恒例大祭も愈々目睫の間に迫つた明十六日から十八日迄三日間の京城は沸き返るやうな賑ひを呈することであらう。以上三日間の祭式次第を示せば

▼大祭式典並に御發輦祭の儀(十六日) 午後七時御殿裝飾、同八時齋主齋員參列員著床、修祓、齋主昇殿御開扉、神饌獻、齋主大祭前夜祭の祝詞、齋主玉串奉獻、祭典委員總代玉串奉獻、神饌を徹す、齋主昇御閉扉

▲大祭式典並御發輦祭の儀(十七日) 午前八時齋主齋員參列員著床、修祓、齋主昇殿御開扉、神饌獻、幣帛奉獻、齋主祝詞、齋主玉串奉獻、祭典委員總代玉串奉獻、總代以下參列員玉串奉獻、神幸供奉者總代玉串奉獻、參列者拜禮、神饌を徹す、齋主神器、齋主御發輦の祝詞、奉じて鳳輦に移し奉る、委員以下拜禮、午前十時御發輦

▲龍山御旅所祭の儀(十七日) 午後五時齋主齋員著床、修祓、神饌獻、齋主祝詞、齋主玉串奉獻、祭典委員總代玉串奉獻、御神幸供奉人總代玉串奉獻、一般參拜者拜禮、神饌を徹す

▼御旅所御發幸祭の儀(十八日) 午前八 齋主齋員參列員著床發式は前夜御旅所祭に準ず

▲還御祭の儀(十八日) 午後 時齋主齋員參列員著床、齋主御代を奉じて神殿に移し奉る、神饌獻、齋主祝詞、齋主玉串奉獻、祭典委員總代玉串奉獻、鳳輦を徹す、齋主御閉扉

▲行列 順序

十七日午前十時より御發幸の順は既報の通りであるが其行列順序を示せば二頭の獅子を先頭こして先導者、金棒、清掃、籠燈、紅高張、法螺貝、大太鼓、大旗、御神饌、猿田彥、前驅神職、天狗、榊、十數旗の綵旗、金幣、千本幟、矢、御神劍、御太鼓、御鉦、伶人、五人武者、紅高張、御楯、五色旗、御神旗、御神輿、御副牛、宰牛、鳳輦、錦蓋、菅蓋、神馬、齋主、副齋主、委員總長、神社總代、神職並に各宗教代表、各町提灯町名旗、各町典委員、一般奉送者の順にしていこ森嚴に神幸せらるべし

△最うお祭氣分が 各町內裝飾に忙殺さる 凝つた黄金町の飾り物 三日間の賑ひが思ひ遣られる

市內のお祭り氣分は漸く熟して來た。各町に獻燈其他の裝飾や餘興準備が施され初めた。見渡したところ今年の秋祭三日間は素晴らしい賑ひを呈するであらうこ想像される。中紙にも一二紹介して置いたが山車も素敵に大きいものが作られて居るが餘興

◆作り物 にしても隨分凝つたものがある。黄金町二丁目では先般大阪からわざく人形師を雇ひ入れて趣向や製作に腐心して居たが十五日から愈々取付けに著手した三箇所に場所を分けて各恰好な場面を出して居るが其一は朝文館印刷所前に辨慶

◆五條橋 の場面がある之は最も同人形師の勞作になつたもので辨慶の七ッ道具や橋の欄干それから背景に至るまで隨分凝つた趣向である。そして夜間は欄干から背景にかけて巧な光線を應用して場面を生かすこ云ふことである。其二は

◆二見浦 の日の出の光景を模したもので日輪は

◆金判を 用ひ黄金町の名を象徴したものださうである。之れは東拓前に設けてある。第三は日韓俱樂部前に設けた新派俳優の重鎭伊井蓉峰の似顔こ彼れの十八番『乳房の榎』こ題する

◆悲劇の 場面を現はしたものださうである。兎に角同町二丁目の奮發は見物の喝采を博するであらう。

◎廢艦河內は破壞して 引き揚げる 死體四百九十を收容

廢艦河內救護作業は舊正木艦長以下四十餘名及吳海軍工廠港務部各專門技術官等直指揮の下に各鎮守府より特に招致せる技術優秀なる五十餘名の潛水夫及び百五十餘名の職工人夫を督勵し艦內全部に渉り死體捜索の結果本月九日迄に漸く四百八十九名の收容を爲し殘る遺體は百十一名のみこなりたれば各係員は

▲種々の方法 を以て更に四回に渉り艦內全部殊に收容所の如きは一切のドア其他の障害物全部を取放ちて引揚げて此附近一間は全く空隙こなし極めて細密に捜索したるも最近三日間は唯だ一の屍體は勿論骨片だも發見收容し得ざるの有樣なるより見れば前殘餘の者は爆沈に際し體形をも止めざる程なるに

▲悲壯な最後 を遂げしものこ認められ到底收容の見込なしこの事なるも各係員は尚ほ捜索收容を繼續し一人たりとも決して等閑に附するが如きことをなさずこ又從來作業中の救難隊は既に同隊こしての能力全部を發揮しあらゆる作業をなし居りて今後の作業は從來の救難隊こしては全然なす能はざる程度の大作業なれば同隊は十一日一切の作業を終了し

▲現在の狀況 等を具して海軍工廠に引繼ぎたるを以て同工廠よりは茲三日內に當該專門技術官以下職工人夫約百名來艦先づ第一に武器類の解體引揚をなし之が終了を待つて艦體を破壞引揚くることゝなりたる由

◎謝罪使 日本側へ派遣 張巡閱使より

支那兵鐵道妨害事件及び支那兵の日人傷害事件は既報の如く全部解決せるを以て張巡閱使は近く帝國領事館及び駐箚軍、軍隊に謝罪使を派遣す可く何れ之に依りては張氏自ら來謝すべしこ傳へらる(奉天特電)

◎藝術の爲めの喜び 文展こ內閣 理解ある態度

毎年裸體像又は裸體畫で一騒ぎがある文展も本年は極めて泰平だ夫は問題になる作品が無かつたのではない昨年美術學校の特別室に祭り込まれた審査員朝倉文夫氏の

◇時の流に 對するこ同樣の態度を以て臨めば今年の彫刻にても少くこも二三點の特別室ものを應見したであらう然るに岡田文部大臣は視總監は自ら會場に臨んで下檢分を爲し極めて理解のある態度であらゆる作品を見た新內閣の成立第一歩に於て藝術上の作品に對し十分の尊重を拂つたことに對しては

◇各審査員 一同新內閣の有難味を感じて居るさうだ又此分率行けば美術の向上を見出すことが出來るだらうこ美術家一般に期待されて居る(東京)

◎又しても鎌子の家出 矢張運轉手こ

例の芳川鎌子は又々や別邸の運轉手出澤佐太郎こ家出せり(東京)

◎面當に自殺せんこす 病を苦んで 氣鬱症の女

十三日午後十二時京城南山町一丁目十八番地藤田信彥方裏庭に於て劇藥自殺を企てたる女あるを隣家なる武田里筠の家人が發見し直ちに本町署に急報するこ同時に池田醫師の應急

△手當を 受けたるが自殺を企てたる本人は前記信彥の實妹たか子(三二)にして數年前よりヒステリー症に罹り本年五月頃迄は信彥宅に寄寓し居たるも義姉信子この折合ひ面白からず其後嫂の次兄を頼りて寄寓し居たるが前記信子に對する

▲不滿の 念止み難く面當てに自殺を企てんこ決心し十三日[illegible]を發し途中に於て劇藥リゾールを購ひて信彥方に行き同夜十二時頃同家裏庭水道栓の傍にてリゾールを嚥下し苦悶し居るを發見されたるものなるが生命には別條なかるべしこ

◎山陰線不通箇所

山陰線不通區間中竹野驛間及び鎧湯ヶ島取間は開通し現在の不通區間は鎧餘部間なる由滿鐵京城管理局に通知ありたりこ

◎田中省三控訴

既報田中省三氏は十四日控訴の手續を爲せり(東京電報)

◎京中生歸る

京城中學校の滿洲修學旅行團中多數の流行性感冒患者を出したるより柴崎校長の急行するあり父兄の懸慮心配一方ならざりしが健康者は十三日大連を發し十五日午後七時五十分著列車にて南大門驛著歸京す

◎西伯利戰史編纂 日露日獨戰役こ同樣に

參謀本部にては日清戰役日露戰役日獨戰役こ同樣西伯利派遣軍の戰史を編纂する事こなり大島陸軍大尉(大島中將の令息)は既に軍司令部附こして戰史

◈材料 を蒐集中なるが更に參謀本部より川瀨歩兵大尉を滿洲里方面に派遣し居れり戰爭終了の上は各方面の報告こ實地材料こに依りて

◈編纂 に著手すべく陸軍省にては戰爭終了の後編纂委員を任命し報告及び實地材料を調査し給養史衛生史及び軍馬衛生史を編纂する計畫なりこ(東京)

◇美しい人が先を爭うて 入場した織物陳列會

京城內鮮人の織物組合が主催こなつて十五日から廿一日まで毎日午前九時から永樂町一丁目の商品陳列館で冬向織物陳列會を開く事になつた出品者は內地人側十二名鮮人側八名何分急な思ひ付きであつた爲め何れも手代番頭さんを奬勵し前夜來不眠不休の姿で裝飾陳列に從事した相である開會當日の十五日は朝七時頃から引切なしに電話で『まだ開館せぬか』こ問ひ合せて來る始末に其應待に式部連中まで目を廻して居た九時の開館には既に以前で待ち兼ねた夫人や令孃達が先を爭うて入場する前庭には日鮮國旗が朝風に飜つて客を呼んで居る玄關を入るこ正面の陳列所には目も眩ゆるやう燦々しい朝鮮服の人形が今秋色の中に飾られてある二階の陳列場に通れば婦人達が喜びさうな品々が店狹きまでに陳べてある然し品數の多い割合に餘り高價な物や珍らしい物は澤山ない。これについて某店員は『一二年前より何でも低價ですから堪まりません賣行きの最も好いのは半襟だの木綿類です、其ため何處の出品も大方同じやうな物ばかりです』こ語つてゐた場の中央には紅葉の下に內鮮人の頗る美しい人形が飾られて人目を惹いて居る、折柄來京中の全州農學校の生徒が手帳こ鉛筆を忙しく働かせて珍らしさうな品の名を記し込んで居たその外は流石に婦人連のお客さんが大多數を占めて居た

◇奉天近事◇ 奉天支局

に非にして討南主張貫徹し能はざらんとするや其の強硬態度を變じて國防の急務を唱導し討南軍を北[illegible]んとしたに外ない然るに最近南北妥協希望絶滅し大局は全く轉機の餘地なきのみならず南軍の勢力は[illegible]を恐れ最近曹錕倪嗣冲其他主戰督軍等こ盛んに信書を往復し固有の[illegible]く若し南方の主張に從ひ現政府一切の法令及び職員を承認せざれば[illegible]已に徐氏は就任を表明をしたのであるから作霖等は各方面こ聯合し[illegible]派し各方面こ接絡せしめ又剰遣顧問を北京に派し新舊總統こ商議せしむる等八方に手を盡して主戰[illegible]

彥、向井國、高島創三、渡邊鐵輔、吉川喜平太、外人一名 二等(四十七名)横田一郎、阿部敬子、松原五百彥、井上正太郎、彭武鐵允、古谷五郎、[illegible]、渡邊重治、[illegible]和田良平、田賀伍才衛門、岡勘太郎、坂根友敬、大島準三、外人三名 三等(二百四十二名)

○產婆看護婦卒業式 總督府醫院に於ては十八日午後三時より醫專講堂に於て第八回助產婦科並に第十回看護婦科生徒の卒業證書授與式を擧行する由なり

血!! 人體の活動素 —如何なる注意が…… 必要か!

血、銘々のからだの中に有つてゐるものであるにも拘らず、血を見るのは恐ろしいことである、それは眞皮の奧深く包まれてあるべき筈の血が、鮮紅の色を漲へて外に流れ出るので視覺が脅かされるのである、それだけ血の大切なことが解る血の出る原因を豫め知つて置くのも必要である

◈傷口 皮膚の表面に何等かの刺戟があつて、脈管が切れるそれが靜脈から出る汚れて黑い血ならば、少し多量に出ても危險は少いが、動脈の血が多量に出たら萬事休でもる、故に傷つけて出血したら動脈であるこ靜脈であるに關らず臟器に近い方の端を縛つて早く出血を止めなければならないのは誰も知つて居ることである

◈喀血 痛ましいまでに驚くのは喀血である、其の喀血の合場を言つて見るこ、肺結核の末期に當つて多量に喀血する、是はモウ救ふことは出來ないが、同じ肺結核でも自覺症狀がなくて突然に出血する、それは綺麗な血を杯に一杯位出すのは、病症が進んで居ないから、後の治療法さへ宜しきを得れば、果世人の稱くやうな結核でも成ることは極つて居らない喀血しても元の健康に復して居る人はいくらもある

◈肺壞疽 是れは傳染病ではないが肺の細胞が腐れて往くので臭い汚い血を喀血する

◈心臟病 心臟瓣膜に持病を有つ人も、時として喀血することがある、それは心臟の作用に障礙を生ずる爲めに、肺に鬱血するそれが出るので、痰の混ざらない奇麗な血です、此病氣は傳染しないが、本人に取つては誠に危險であるから平生注意して攝生に力めなければならない(某醫學博士談)

◎奇特な地主

全南綾州郡居住地主愛知縣人夏目三郎治氏は平素より篤農家こして知られしが昨秋より既に本年の米價高騰を豫想し米穀不足を豫想し籾百石を準備貯藏し居りしが豫期の如く本年は未曾有の米價暴騰を見るに至り細民の窮迫其極に達せるを見て九月十四日自己の小作人七百戶に對し籾一斗宛計七十石此見積り金七百圓を窮民に施與せりこ云ふ

演藝案內

壽館 本町一丁目 電話一〇五〇 ▲浪界の名人雷右衛門一行 十五日(千秋樂)讀物 [illegible] 東洋軒雷坊 東洋軒小雷 桃中軒雲鷹 三升家華城 雷右衛門

大正館 櫻井町 電話八七三 [illegible] 全三卷 全三卷 全六卷 [illegible]

有樂館 電話(階下)三〇五番 [illegible] 海水浴の美人 全二卷 不思議の家 全五卷 大活劇『寶石島』五卷 [illegible]

黄金館 電話(夜間)二六三七 [illegible] ジャンダアク [illegible]

他に類のない自宅新事業 無資本で同樣誰でも金儲は樂に出來る [illegible]

百圓 內外 實收 [illegible]

賞金壹千圓 懐中電燈 京城本町二丁目 電話二九一八 振替京城二一二 川合時計店

一番よくきく 龍山林藥房製劑の マラリア特効丸 ニセモノあり御注意 本舖 龍山元町二丁目 林藥房 代理店 京城本町 [illegible] 釜山辨天町 [illegible] 平壤大和町 [illegible] 同 森田草藥堂支店

大阪高見靴店の特價提供 茶黑短靴 舶來キット皮 八圓五十錢以上 ボックス皮 五圓以上 八圓 雨具用長靴 七圓五十錢以上 茶ハ 一圓上ゲ 防寒用ハ二圓上ナ 舶來 黑スック カタロク送呈 大阪戎橋筋 難波驛前 高見靴店 電話南五一三七 振替大阪三六二五番

花柳病 外科專門 ●梅毒●淋病●泌尿生殖器病●痔丸病●肛門病●皮膚病●婦人病●神經衰弱ヒステリー 606 京城南大門通農工銀行裏 司生堂醫院 電話三〇六五番

大建醸酎 特約販賣店 仁川 河野本店 京城 同支店 木浦 阿邊儀商店 同 山口號本店 同 山本酒店 群山 山口號支店 同 長谷川商店 釜山 增永商店 同 山邑支店 鎭南浦 吉富商店

亡父葬送ノ節ハ遠路御會葬被下難有奉存候拜趨御禮可申上候處略儀以紙上御禮申上候
男 松本豊作 親戚總代 大石角一 嶽本音彌 伊藤勘三 岸達之助 友人總代 土井衛門 須川久彥 多田順三郎

天氣 曇 十五日午後六時迄 十六日午後六時迄 京城 [illegible] 日出 日入 月出 [illegible]

◎倉敷料を七倍强に
値上せし滿鐵當事者は語て曰く
……堆貨一掃、應急策と將來の調節策に過ぎずと云へど……
當業者に取ては由々敷打擊

滿鐵會社の倉庫料金値上は十月一日より實施せらるゝ事となりたるが之に對し滿洲重要物産組合及び油房聯合會、商業會議所等は各相呼應して善後策に就き都督府及び滿鐵當事者を訪ひ事情を陳述し陳情書を提出せり倉庫料金即ち保管料問題の内容は滿鐵會社にては昨年の大滯貨に對する整理策として貨物保管料を改正し一箇月間は從來の特定保管料を以て貨物の保管を爲し一箇月を經過したる日より漸値上に依る改正保管料金を徴する事となりたり其比率左の如し

（一）特定保管料金（一日間）大豆一噸に付、庫内金五厘、野積金三厘、豆粕一枚（又は其未滿毎に、庫内野積共に金二厘

（二）改正保管料金（一日間）大豆、豆粕共に百斤に付庫内金二厘一毛、野積は一厘二毛、但し新料金は貨物到着後三十日間は特に從來の料金を以て保管し三十日を經過すれば新定料金を徴す

右改正保管料金一日百斤に付き二厘四毛を噸（千五百十二斤）に換算すれば一日庫内保管料は三錢六厘二八八となり從來の保管料噸一日五厘に比すれば大豆は七倍强豆粕は五倍强の高率となり其の影響する處極めて重大となり滿洲特産物商人の蒙る打擊頗る大なるものあり而して滿鐵會社側の意見として從來滿鐵埠頭倉庫保管料金低率に過ぎたる爲め買占商略等の爲め巨額の堆貨を見るに至り其の結果は保管經費の増大を來し又今春以來の如き怪火の一因を爲すに至れり即ち保管料金引上は堆貨一掃と將來の堆貨調節策として此の外に方法なし之れに由りて船腹の奈何を顧みず堆貨の困難を思はず無法の買占めの如き事多少加減せらるゝに至るべく一面之れが爲め自然の要求に由り大連内地間及び大連支那各港間等の船腹増加を見るに至り一時料金値上の苦痛を感ずる事あるも其の影響する處案外輕少にして特産物貿易上良好の結果を見るに至るべし、而して一方滿洲重要物産同業組合は左の提案を滿鐵會社に致し其の實行を交渉せり

（一）特定率の期間を三箇月とする事（二）右三箇月後は普通料金とする事

即ち舊來の保管料に由る特定保管を三十日とあるを三箇月に延長せん事を要求したるものにして之れに對し滿鐵會社にては九月二十三日に至り右の要求に應じ難きを回答し十月一日現在の保管貨物が其儘にて十月三十一日を過ぐれば十一月一日より新定の保管料金を徴する事となりたるを以て重要物産組合及び油房聯合會商業會議所等は其の提案の要求を實行すべく都督府及び滿鐵會社に重ねて交渉中なるが果して其の要求の容れられ得べきや否や覺束なき模様なり而して滿鐵會社新定の保管料に由り昨年末の如き堆貨を見るとすれば一ケ年約二百萬圓の保管料の差額を生じ兎に角滿洲特産物貿易に少からざる影響を與ふる事となるべし（大連）

◎反古になつた紙幣
安心の出來ぬ支那の紙幣

中國交通兩銀行の發行せる紙幣の表面に吉黑或は長春の文字あるものに對し市面の流通を禁じ奉天經濟界に大恐慌を惹起したる事は既報の如くなるも我邦人に對し三日を限りそれが調査を實行し以て邦人全部の所持高を通告せよと移牒ありたりと云ふ支那當局の專横も甚だしといふべく過般逆銀行整理の際も同様の通知あり在奉天邦商は幸ひ在宅の者は直ちに調査し正確數を報告するを得たるも不在者或は奉天を遠く離れて事業をなし居りしものは此等の通知ありしやも知らず已に期限を經過せし後に於て初めて領事館より通知に接したるもの尠からず前回に於ては調査の意味が只邦人の所持紙幣總額概略を知るに止りしを以て假令通知を洩れたるも何等痛痒を感ぜざりしも今回は然らず同紙幣の流通を禁止すべき大問題なれば僅に三日、五日を以て之を調査する事を得ず少くも一ケ月乃至二ケ月の期日を定め調査を實行せしむるの餘裕を與ふるを以て至當とす此等に就きては已に當局より抗議を申込たりと云へば吾人は杞憂を敢てするの要なきも支那當局の專横を責め將來決して斯る無謀の擧動なき様警醒を促すは甚だ緊要事なりと云ふべし（奉天）

◎咸北の農況

最近道廳調査に係る咸北道農作物の況は水稻は一般に收穫前御生育佳良大麥燕麥は生育佳良なりしも成熟當時降雨の爲め品質不良なり大豆は一般に生育佳良小豆は降雨の爲め生育稍不良なり粟は栽培面積の激増及び生育佳良の爲め頗る激増の豫想なり豌豆は栽培面積増加せるも成熟當時天候不良降雨の爲め最初大に悲觀されしも成熟當時生育佳良なりし他種蜀黍は何れも降雨の被害にて生育不良なり但し馬鈴薯は降雨の爲め一時腐敗せるものあるも一般に生育佳良なり今本年の收穫豫想高は昨年對比増減分合を示せば左の如し（清津）

作物	本年豫想	昨年對比
水稻	四〇、八〇五	二割八分増
大麥	一九六、七三九	七割五分増
燕麥	八六、〇〇三	五、五分増
大豆	一八八、九〇二	三割五分増
小豆	六五、四四四	五分減
菜豆	五四、九四〇	三十割増
豌豆	九、六八九	四割増
粟	三一〇、〇八八	九分増
稗	一〇八、三五三	一割減
玉蜀黍	二三、八三八	六分減
蜀黍	一六、〇二二	四分減
馬鈴薯	三四〇、九三二貫	二割一分増

◎仁川に出來た海員の養成所
◆三箇年經てば一人前◆勉强次第で高等海員になれる
月謝が無料で食費まで支給す

去る八月開設せられた私立仁川海員養成所は第一期生三十名の生徒を收容して將來學科に實地に熱心に生徒の教養を爲しつゝあつたが愈本月末を以て其の前半期たる學科を終了し三十名の生徒は何れも十一月からは各方面の船舶に乘り込んで實地訓練を行ふべく海上の人となる事になつた、八月十五日から授業を開始して十月迄は僅ほ豫定の滿三箇月間には達しないが第一期生は總て

◆◆豫想外の好成績◆◆

であるのと一つは海運界に下級船員の拂底を來して一日も早く其の乘組みを急ぐ關係上十月末を以て前半期を終るのである從つて來る十一月からは第二期生の新入生徒を募集する事になつて居る希望者は十月二十日迄に入學願書に民籍謄本を添へ履歴書及び戸主の承諾書を添付して仁川商業會議所宛に申込むを要する

◆◆入學者の資格◆◆

は高等小學校卒業又は普通學校卒業程度年齡十五歳以上二十五歳以下身體强健にして意志の最も確固なる者を採るのである願書々式其他の詳細は仁川商業會議所宛に至急照會すれば宜しい因に第一期生は數日前から遞信局の光濟丸に乘込んで大連及び實地修學の航海に出たが沿岸の各燈臺を巡視して十九日仁川に歸港する之に就て熊野仁川海事出張所長は語る

◆◆第一期生の成績◆◆

は實に豫想外の成績で何れも頗る優良なる者許りである之は生徒の熱心なる勤勉にも因るのであるが一つは講師が絶はず生徒を鞭撻して理想的の教授を施し机上の學科を修得せしむると同時に實際に重きを置いて船舶に就て實地教授を施す等の便益があるから從つて其の了解も比較的敏速であるのである期間長からずと雖も生徒は既に海員として普通海員から

◆◆高等海員に至る◆◆

まで全部に亘る大體の智識を修得し盡して居る今回の大連航行も航海中の實際に就て教授すべく特に講師が引率して乘組むだのであるから之を以て生徒は充分に一通りの教養が出來た譯である十一月からは實地習得の爲に即ち實習生として各船舶に乘込むのであるが多くは朝郵所屬の汽船に乘る事になつて居る勿論内地航路にも乘れば或は西海岸の沿岸航路に就き

◆◆横斷航路に就き◆◆

込む様になりあらゆる方面に配置さるゝのである實習期間は三箇月であるが期間内と雖も被服の給與を受け帽子も貰へば靴も渡される そして食させて貰つた上に七圓以上の手當てを貰へるのだから恁麼結構な事はない斯くして三箇月間の實習期間が終れば玆に初めて一人前の海員となるのであるが下級海員となつて

◆◆三箇年經過せば◆◆

高等海員の試驗を受くべき資格を具備する事になるから勉强の如何に依つては船長機關長迄もなり得るのである然し乍ら此の有望なる海員も意志の最も强固なる者でなければ相當の難苦を要する海員としての成功は望み得られない希望者は勿論如何なる艱難に遭遇しても決して屈しない底の强固な意志を要するのである（仁川）

★兵隊さんの理髪
從軍記者　金谷眞

ブレーヤ驛の鐵橋修理を待つ間、浦鹽上陸後始めて洗面したといふ兵士があつた、散髪する兵士も『これでさつぱりした』と大悦び頭には掛布天幕を卷いて居れど髪の毛は遠慮なく頸筋に飛び込む『オイコラ、バリカンが毛を喰ふぞ痛い〳〵 氣をつけろ』

◇大懸賞社告◇
懸賞金百五拾圓也
投稿締切　十月二十日

天高馬肥、燈火漸に親むべきの候、吾人の詩餞亦空しからず、我社は此の好季に際し、我十萬愛讀者諸君の爲に詩趣の深きを添へんが爲左の懸賞を以て𢌞く江湖に錦心繍腸を募集す希つて御投稿あらん事を希望す

投稿者諸君は左の規定及課題に注意せられよ

論　文『宴會改良に就て』（十五字詰二百五十行以内）一等 十五圓 二等 七圓二人 三等 四圓三人　社内選
漢　詩『秋懷』七言律絶『四時園』七言絶句　一等 三圓 二等 一圓二人 三等 一圓三人　京都 高野竹園先生選
俳　句『初冬』『しぐれ』　一等 三圓 二等 一圓二人 三等 一圓三人　日池選
川　柳『咳』『記念』　一等 三圓 二等 一圓二人 三等 一圓三人　東京 井上劍花坊選
和　歌『冬の朝』『落葉』　一等 三圓 二等 一圓二人 三等 一圓三人　東京 尾上柴舟先生選
小品文（随意）　一等 三圓 二等 一圓二人 三等 一圓三人　社内選
短篇小説（随意）（十五字詰二百五十行以内）　一等 十圓 二等 五圓二人 三等 三圓三人　社内選
情　歌『宮咲』『小春』　一等 三圓 二等 一圓二人 三等 一圓三人　東京 平松天籟選
一口噺（随意）　一等 三圓 二等 一圓二人 三等 一圓三人　社内選
寫　眞『晩秋』　一等 三圓 二等 一圓二人 三等 一圓三人　社内選

以上の作物は一人全部應募は自由なるも漢詩、俳句、和歌、情歌一口噺は一人各三作以内小品文は一作迄、短篇小説及論文は各人各一作に限り寫眞一人二一枚以内とす

應募原稿には表封に必ず懸賞募集原稿と朱書せられたし

發表は十一月上旬時日は追て發表す入選以外のものも佳作として京城日報紙上に掲載す賞金は發表と同時に送附す

京城日報社

◎鐵の都
一晝夜五百圓に
鞍山より　願東生

たゞ嚴寒の時が迫る

新開地の滿洲に於ける鐵の都として近來名聲を馳せつゝ有る鞍山製鐵所は山上の七八分を終り巍然たる二基の熔鑛爐は沖天に高く聳えの中部以南の地に黑煙の揚る事も近き將來の事と存ぜられ一基二百噸の製鐵は時價噸當り五百圓にして十萬圓は一晝夜の生産額にして就業遲速の關係は國家的施設より見ても大なる影響を及ぼすべき處にして滿鐵當事者は大車輪の勢ひにて建設に從事成しつゝ有るが如く本年末は略ぼ著手になる設備に到達せざるべしと雖も寒氣酷烈の當時にありては火入後の成績如何ならんと懸念致し居る者之ある赴きに候

朝鮮人も入込む
鮮人、支那人は勿論の事

昨年五月より膨脹し來れる鞍山立山の邦人移住の狀態は日に次ぎ二百三百を增加せし赴きにて去る九月に於ける鞍山警務支署管内の調査によれば立山附屬地百九十戸五百七十二人假市街五百九十三戸千九百三十六人工場附近百〇六戸五百四十七人本市街二百五十八戸千〇八十八人此外千山陽崗子大孤山櫻桃園鐵鑛區に散在せるもの百二十七戸三百九十八人合計千二百七十七戸四千二百三十九人に昇り前月に比し約三百名の增加を見たり特に注意すべきは朝鮮人の十一戸百十八人支那人の百九十四戸五千二百三十四人の我行政區内に在住せる事に候

建築材を安くす
するには道路の改修を要す

特に此大計畫にして滿鐵の施設として遺憾に存ぜらるゝものは道路の險惡なる一事にして粘土性を帶べる耕地が市街地と變更したるものなれば雨天際等の場合は泥濘膝を沒し假市街本市街を通じて交通不便減殺の如きは從て躊躇を免れず食料維持建築材料の如きはイヤが上に相場の狂ひを生ず滿鐵當事者も一般在住者も大いに苦痛を訴へ居るが如く道路の設備は目下の最大なる緊急要件たるべしとて嘆じ居り候

僅か一年有半で
邦人組織の會社ができる

僅かに一年半を經過せる新開地に邦々法人會社が組織さるゝは大いに注目に値する處にして近頃或個人鐵工所が二十萬圓の資本を以て大正鐵工株式會社なるを起さんとて奔走協議中なるが名稱は國澤理事長の附せるものとて大いに期待しつゝあるが土地柄とて有望視せられ居る樣子に之有候

◎居直て巡査に拳銃…他の一人は短刀で斬付く

鞍山製鐵所工事には滿鮮に於て有數なる請負業者等が滿鐵の指名若くば競爭入札にて十萬、五十萬、百萬と言ふ樣な特種關係の土工、建築が行はれて居るが此下請負業の又其下に使役せらる、

日支人の勞働者は二萬人内外にも

達し從つて無頼漢も多く支那人の内には苦力に扮裝してイザとなれば强盜や馬賊の群に入り兇器拳銃を携へて暴威を逞しうして人畜を殺害するは彼等の容易に爲し居れるが玆に

日本人にして竊盜

を働き逮捕に向ひし警官に抵抗せし二人組の兇賊ありたる事は去る十一日午前零時四十分頃立山郷滿鐵獨身宿舍十六號室濱浦升半外三名の同居せる部屋へ一同不在中二人の賊忍び入り目欲しき品々を毛布に包んで逃亡せんとする物音に附近を警戒せる鞍山警察署の

武田松尾兩巡査が

發見し松尾巡査は入口を監視し武田巡査は彼等二名に組付き捕縛せんとするを一名の賊は拳銃を懐中より取出し對抗し他の賊も短刀を突付け

危險言はん方無

かりしも剛毅なる武田巡査は一名を組伏せ捕繩を掛けしも一名は硝子窓を踏破りて暗に紛れて逃走したり仍つて逮捕せる一名を引立て警務署に引致し尋問せるに盜賊は蒲生郡朝日野生れ現に

立山屯に居住し

菅原組の下請負業の配下にして永安喜助（三）と名乘り土工を本業として常に窃盜賭博に耽り最初は夜中空巣を狙つて窃盜を働き

拳銃を或處より

窃取せるより遂に强盜に變ぜしが如く諸品は全部入質費消し居りて其損額多大の樣子にて同類の逃走者は二十五歳の原籍姓名とも不詳の青年なりしと（鞍山）

七と十二
數のローマンス

『七』といふ文字は變化とか生死の區劃とかを現はしてゐる、即ち生死の劃といふ子供の生れてから七日夜を七夜といひ又た死んだ場合は初七日、二七日、三七日乃至五七三十五日、七々四十九日杯といふ又日月火水木金土の七曜もあるから十二といふ數は完結の表徵として用ひられてゐるのだ

十二星座と支那十二宮十二ケ月より成る一年十二個より成れる一打十二時間に分る、晝夜杯で右に就て何故十二といふ半端な數が物の區劃になつたかといふに之を十二と五とはバビロニア人に依つて組合はされた六十進法も此が出來て夫が根本で東西洋に廣まつたものであらう

卍

之はマンジと讀みますが不圖此の形は餘程古くからあつたもので石器時代や銅器時代の中間なる青銅時代すでに印度、ペルシヤ、支那、北アメリカ及び我が日本杯で『幸福の表徵』として用ひられ更にキリストの十字架と化したのである

△

三角も今より二千五百年前にある表徵として用ひられてゐたのである（以上片山理學士說）

（花野）

◆◆史蹟　池内帝大教授は大同江岸の史蹟調査中なるが安鶴宮址大城山城其他の城址を調査したり

◆◆青島　藝妓二百名連署して帝國飛行協會へ入會を申し込み流石の長尚將軍も僞に吃驚したりとか

◆◆海底　電線は故障勝なりしが此程漸く復舊せしも取扱員不足にて當分尙延着を免れずといふ

◆◆祝賀　仁川築港竣工式は二十七日擧行せられ總督軍司令官部長文武高等官の重なる者列席す

◆◆祭禮　群山神社は十六日神田神社は十六七日祭典を行ひ開城學校にては十七日勅令を催す

◎飛んだ迷惑　十三日夕刊紙上『捕へて見ると意外なる犯人』と題する記事の犯人有川千春は稻生事務所といへる人の名を詐りゐたるものにて稻生氏の迷惑なからざる由飛んだ災難と云ふべし

圖 途上より 圖
沙里院にて　大竜生
長足の大進步
三年見ぬ間の發展振り

記者足下、二年振りに沙里院を見舞つた小生は其の長足の進步に一驚を喫すべく豫期したりしも來て見れば左程にも無しで別に驚歎の種も無之候も聊か土地の氣焰に當てられ氣味に候當地の人は曰く穀類を大宗とせる沙里院は今や仁川鎮南浦兩港の羈絆を脱し殆んど獨立の位置に立てりと大いに御國の爲めに吹かれたるには閉口仕まつり候往年の沙里院と異なり直接内地とも取引し一廉の商人揃ひとは萬々承知致し候も兎角は堅實なる商賈が顧たしと懇望致し置候兼二浦信川戰爭の咽喉に在る當地は又逐年進展すべき道程にあるかに見受け申候現に穀類の集散地として將來囑目さるゝ黃海道唯一の市場たるを疑はず之が爲め仁川の廻漕分を奪取せられたるは最近に顯著なる事業に候沙里院の發展は自慢の如く將來は鎮南浦仁川兩港の影響著しきものあるべく候小生は是より鐵路汽車にて金郊を一瞥し忠淸南道に向ふべく次便は公州より申上ぐべく候

（張三李四）

◆鎧月姫の金の指環◆　釜山浦某合宿所居住東京生れ蒙職人中村熊吉（三）は兼二浦鮮人貸座敷娼妓鎧月姫に酒を無理に勸め醉はせて金の指環を盜み爲め捕はる

◆朝鮮人の宿屋荒し◆　平北龍川生れの方時浩（三）といふ男は平壤里門里宿屋李宜根方にて泊り客李龍燁の所持金百十三圓外雜品を盜み平壤署員に取押へらる

◆惡い習慣を矯正す◆　廢棄彌地方にては開業せざる楼實を之を盜むも咎めざる慣習あり然るに惡弊增長して開業前盜む者多くなりしため其筋より禁令を發す

心配無用　婦人病なら
最良藥三日分前金戴かず送藥
一讀千金『婦人の寶』無代進呈
◈申込はタツタ五厘かハガキ一本
◈サア女の方見逃しならぬ大福音！

一口に婦人病と云ふ月經！こしけ！子宮の病位女の一生を不幸にするものは御座いません。御完なされ世間には此病氣の爲長の歳月辛い悲しい目を見て居らるゝ不幸な方もあれば、此病の爲め夫婦の仲に子寶が得られず淋しい家庭に憂日を送つて居る氣の毒な方もあります。其他

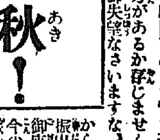
若き身空でいつも月經が不順だとか、二月も三月も月經閉止するとか、頭痛がする眩暈がする、こしけが下るなどと樣々な厭な容態があつて、だん〳〵病を大きくして行く方もあります。實に女と生れて恐るべく厭ふべく、一番悲しい者は婦人病でございます

女一生の幸福が得られるといふ最新の藥劑と女に大切な美本とが御座います。お喜びなされ。藥劑はビホーと云ふ今迄の在りふれた女のクスリとは全く違ふ新しい良藥です。美本は『婦人の寶』と題する百頁にも近い本で、女にとつて大切な、是非共知つて置かねばならぬ事柄、樣々誰にも別る樣に委しく記してあります。

美本を今回ドナタにも申込次第無代で進呈し、尙ほ又最良藥ビホーも優れた其藥効を、一人でも多くの方にお知らせしたい、喜んで頂きたいので、之れ又ハガキ一本で申込み次第、試用として三日分金四十五錢のお藥を前金頂かずに直接御送藥致し、先づ篤とお試し願つた上右代金は何れ後日集金郵便で頂に參ると云ふ一寸他で眞似のない至極確實な便利な方法を斷行することゝ致しましたから、女の病ある方は申す迄もなく例へ左程の苦みはなくとも

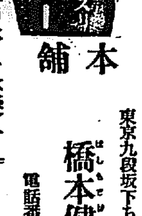
●いつも月經が早くなつたり後れたり●月經時に下腹が痛み●子宮からこしけと云ふ白い粘りある氣持の惡い下りものか下り●頭痛はする腰痛はする●足腰がダルク肩背凝り●頭ばかりホテリ下が冷ゑ●大便は遠く小用は近く●少しの道を歩いても動悸高ぶり●腹の中に球の樣な塊が出來●下腹が張り●つかゝり●疲れ易くなり一寸の事が氣にかゝり●悲しい樣な嬉しい樣な心持があり●物事萬事面白からず…と云ふ樣な容態に少しでも思ひ當る方は一刻も早く、此の美本と最良藥とを申込むで女一生の幸福を得給へかし。

斯う申すと皆樣の中には『モー之迄樣々と買藥も振り出し煎藥なぞは浴びる程飮むだが一向効がないのだからビホーを飮むでも駄目であらう』と云ふ樣に思召す方があるか存じませんか、決して御失望なさいますな。ビホーは昔から在り來りの振出し煎藥では御座いません現今の進んだ醫學上から藥効確實と賞された優良藥劑を集めて研究製劑せる最良藥ですから、此樣な最良藥ですから、既にビホーを召上つてキヽメのよいのに吃驚して喜んで居る方は澤山ございます。勿論コレマデ振出し煎藥を浴びる程飮むだが効なしとて失望し、半信半疑でビホーを試した方がキヽメ確な其實に驚嘆して居る方も仰山いますのですから、まあ、何は兎もあれ、ハガキ一本で御申込になり先づ三日分の試驗藥をお試し下さい。直に最良藥だと云ふ事が判り、藥は後にしても美本『婦人の寶』をキット御喜びなさいます。又例へ見逃したら大損です。女と生れたら是非心得て置かねばならぬ大切な事柄が樣々記してあります。美本だけの申込なら一錢五厘のハガキを買さないでも、此の新聞を切り取り下されば、矢張り申込と見做して無代で進呈致します。物價騰貴の昨今ツマラヌ雜誌でもすぐに三十錢取られますのに、僅五厘の費用で大切な美本が得られる譯です。見逃し給ふな。



秋！

これから段々寒さに向ふと婦人病に惱む人が多くなります。御婦人方は今が一番用心大切の時です。願はぬ前の秋、御遠慮なく『婦人の寶』を御申込になりて婦人病の豫防をなさいませ。ドナタにも進呈致します



女のクスリ　ビホー　本舖
東京九段坂下ちノ一　橋本健藏藥房　電話番町長一八八二番
朝鮮代理店　京城　新井大藥房　其他全道藥店に有

赤毛を生ぜしむるの憂ひ絶對になし
レートポマード

此の……新煉香油生れて、男子にはコスメチック、女子には髮附が全く不要！！

それ程附け工合といひ艶といひ、匂といひ、一點の非難のない最新式の煉香油です。

東京　平尾贊平

商況

東京株式特電
十四日後場
東株 一六三、二〇
東新 一二六、一〇
郵船 一八〇、八〇
鐘紡 一四一、一〇
新 九三、八〇
拓殖 七四、九〇

東京期米特電
十四日後場
寄付 三三、四九
高値 三三、七〇
安値 三三、一一
止め 三三、四九

兵庫期米特電
十四日後場
一節 三十四圓〆六錢
止め 三四圓九十五錢

大阪株式特電
銘柄	前場	後場
宇治川水	[illegible]	[illegible]
京阪電鐵	[illegible]	[illegible]
東洋紡績	[illegible]	[illegible]
合同紡績	[illegible]	[illegible]
同上新株	[illegible]	[illegible]
東洋紡織	[illegible]	[illegible]
大阪商船	[illegible]	[illegible]
大阪鐵工	[illegible]	[illegible]
同上新株	[illegible]	[illegible]
堂島米穀	[illegible]	[illegible]
東京株式	[illegible]	[illegible]
大阪株式	[illegible]	[illegible]

大阪三品特電
十四日後場
十月限 四一、六一〇
十一月限 ……
十二月限 ……
一月限 ……
二月限 三七、六八〇

大阪期米特電
十四日後場
中限 三十六圓七十六錢
先限寄付 三十四圓三十四錢
同節止め 四十三錢
三十三錢

下關期米特電
日後場 押目買旺盛なるも値付買買商投機浮足氣調
寄付 …… 三四、三一
高値 …… 三四、五〇
安値 …… 三四、三〇
止め …… 三四、三〇

雜報

●綿布持合ひ
（大阪）三品休日明昨前場は當限四百廿七圓九十錢先三百十八圓五十錢後場當限四百十六圓十錢先三百七十六圓八十錢と小鼠を報じ休日前より五六圓安の成行きにて

三銘十二圓七十錢
は依然氣乘薄き市況なるが當地は引續き閑散の如き狀態にて現物は相變らず

手強さ
なる方の賣値は免かれ難き模樣なり現に角先物さしては入荷の見込なく

望外の利潤を占む
る始末にて大阪直接の約定筋は當地現在の相場に比して買値の非常に割安なる丈案外儲付居るなり

●正米持合ひ
（正米）は十三四兩日に比して賣物稍々多く地場精米所は概して小口買氣を示さるも先安側への氣分漲めきしも

仁川其他玄米の買附
は外白米注文絶えず入込めるより共同相場引強まず出來値は相變らず區々なるも

前日と略ぼ同樣の見當に持合
米所の出來高は本の小口持合に過ぎず而して市は前記の如く眼先安の形勢にありて

仁川より二圓以上 釜山方面より約四圓

●移入酒品薄
（內地）酒は輸送機關の缺陷甚しき爲め各店を通じ荷捌延の點高く過般來品缺乏の結果として注文に對する引渡し未了のもの甚みて問屋側の腐心一方ならざりしか漸く若干の入荷あり多少需給上緩和を見るに至りしも今後引續き入荷歩々しからざるに於ては地方注文に少なからず支障を來たしつゝ値上げ程度さへ確定せざる始末なり

●空罐樽騰貴
（大連）豆油輸…好況に連れて之が容器たる石油空罐の需要頗る多きに反し之が出廻り遲々として見るべきものなく從つて問屋側の品値買上げさなり今日の市中値は一空

九十一錢見當
きに釣上がり空樽又需時期を迎へ上品の高値買漁りに連れ直接需要者のの買入値は一樽一空き上物

三圓見當
さして更に二四六七十錢へさなれり

●銅眞鍮昂騰
（銅）は需給減少さ公定相場の改定を機へ弱氣依然さして強く此結果

銅板四五圓眞鍮板線各三圓銅線五圓方昂騰
今の市中相場は眞鍮板一斤中物百三十九圓銅板五オンス百七十五圓二斤物百三十六圓

●洋灰の現況
（洋灰）は製造會社の値上げに伴ひ當地販賣業者に於ても本月初めより一割の値上を爲す事に決定し當時之が發表を爲せしが未だ各店共に前約品の持品ある折柄市中値段は高區々たるを免かれざる

圓方に割安
にある地の相場は比較的不ある安ぐる…當地方の下落を傳ふる非あり

稍寄せ的下遊び
成行き

●硫安硝石不味
魚肥料は産地高と輸送の不圓滑の結果在荷薄底を告げ最近東京市場の立合にて既に各品八十目より百目見當の上進を示したるが市況は依いて弱調を辿る一方にて最近各品共又復一二十目方も引締りを告ぐべき形勢なり過般五圓方下押したる硫安は爲替問題の爲め市況浮動せるが直值は一二三百六十匁

十圓方低落
の振合 硝石も赤燐問題の爲め商況不安定なるが何分今月入船少く見通しなる二千五百噸は砲兵工廠へ運搬されるれば市況は自然硬化す可き狀にて錢額五百噸が各問屋側へ割當てらるゝも鼓價格は皆無の姿にて

七圓方不味
なり

高の九圓五十錢
上げ以前より五十錢

維持
を維持せらるべき模樣なり

尙當分此邊
ふ成行

●內地糖界
（當砂糖）市況は昨報の如くなるが商内地現下の成行きとしては益々活況を呈し分密十月限十五圓六十錢見當を唱へ居れるも實物薄の姿にて精糖の如き二十七圓五十錢の値を見て大阪方面への輸出旺盛なり

●冬莫大小好況
冬莫大小の内地取引は既に六七

株式更に不勢
株式界は兎角軟調氣分に壓されて連日不味な呈し殊に戰時非常休日中の内地筋は一倍念頭に刻まれつゝある折柄獨帝の退位説さへ傳はりて現物市場の著しく動搖を來し各銀行の弱形と伏つて一昨日の成行きを呈し東京昨後場引値は十二日後場引値に比し東株六圓九十錢東新九圓郵船七圓九十錢安を告げ滿鐵新東拓株は悉く唯が不味の氣分さいふ迄に漸く…

京城正米市場
實物は此一兩日來に比して幾分多く地場精米筋は弗々小口買觀きに過ぎざりしが地場よりの玄米見越買あり爲めに底强弱氣の溝へるに反し相場は比較的手堅けく結

前日同樣の邊
に結局

弗々取組
あり本日は未九日以來の相場外資實分の附出しと合して玄米四千六百十四叺最高三十三圓二十九圓錢新玄米千八百九十九叺三十一圓三十錢叺九十二石八斗一圓七十錢中白四十三叺三十二圓五十錢…

仁川正米
▲粗の入津弗々あり
▲正米は必需口の買氣みに依然强人氣を唱へ居るも兎角賣物薄の折柄商談捗々しからず

各地商況

○大邱米況（十三日）
▲玄米精硬 市場正米は一昨日來賣崩し氣みを呈して三十七圓どころを保合ひたるが今朝來精白の注文さ玄米の引合入荷跡からず再び兩筋の買氣を喚びたるも何分實物渉少の爲め面白き手合出來難く一二荷持筋は場面の付込み喚値待の狀態にて結局出來不申に終りたり

釜山市場（十三日）
▲玄米昂騰 甚前一兩日閑當地米界は所報の如く賣物も玄米不足搗て加へて當用筋も差して買意なかりし處も…
▲白米 二十錢高 在來種 …一圓三十七圓三十錢相場見當 神力 三十七圓三十錢…
▲石拔かずにて四十一圓五十錢にて百叺の商談整ふ

生魚市場
三十五錢に手合せ行はれたり
進取せざるに依り市況活氣なく朝鮮物の並品二百五十叺は二圓
◎京城日丸市場 相變らず蟹鰯多きも其他は…

仁川期米
十五日前場（頭重し）
▲第一節 各地前寄未着にて當地當限中止 先二十八圓四十錢さ二十錢高に寄付 くや忽ち二十三錢安に落し
▲第二節 中二十八圓九十錢先二十三錢より十錢さ暴落し…
▲第三節 中八十五錢より九圓… 十錢さ暴落
▲第四節 中出來不申 先十九錢より三錢と押し五錢引
▲第五節 中出來不申 先十四錢より七錢と返し
依然保合の裡に頭重しき成行を示す

三巴仲買店
仁川米豆取引所仲買人 仁川海岸町三丁目 電話一二一、一二一番 振替口座京城四〇二番

下關相場
▲朝鮮米は矢張弱硬 其後玄米五百俵白米一千五百俵入荷の輸入ありしが矢張り投売約定物にして實物としての出廻り僅少なるのみならず今尚ほ之れが客入の時期なるから遠に相變らず人氣强硬を極め…

市場雜觀
▲昨後場は前場引跡大阪前寄三十二圓九十三錢と一昨止より一錢高の申合ひ…
▲前場强硬の機先大阪の奥らざる入荷なりしも…

引跡大阪高人氣を唱
▲東京前場三十四圓二十八錢より…

引跡氣配十八錢二十錢と安人氣
なるさ共通信により自弗の軟化を報じ併して暴落見込を報じたるより…

中限の解停當時三四十錢の薄鞘
…中限と新高値を示現した

八十三錢と迄
は擴大なる見るに至り今前場に於て…

仁川米豆取引所
十五日の十二月限
前場 寄付	三十六圓四十錢
止メ	三十六圓二十錢
高値	三十六圓四十錢
安値	三十六圓八十錢
第一節	三十六圓三十錢
第二節	三十六圓四十錢
第三節	三十六圓二十錢
第四節	三十六圓二十五錢
第五節	三十六圓十六錢

世六番角力
毛谷村六助 第卅六席 桃川桂玉口演 浪上義三郎速記

此度秀吉公、九州御發行仰出され、愈、天正十五年三月朔日、大阪の留守居として德川內大臣家康公、前田大納言利家公、御兩方を殘され、殿下御供の路々には大和大納言秀長、近江中將秀次、結城三河守秀康、前田少將利長、丹羽加賀守長茂、加藤主計頭淸正、福島左衞門大夫正則、蒲生飛騨守氏鄕、淺野彈正少弼長政、細川兵部少輔、藤高、片桐東市正且元、池田三左衞門尉輝政、堀尾帶刀先生吉晴、筒井伊賀守定次、大谷刑部少輔吉隆、京極宰相高次、田中兵部大輔、義正、石田治部少輔三成、小西攝津守行長、中村式部少輔一氏、一柳監物直盛、増田右衞門尉長盛、右御供の大名は以上三十六頭、其外長束大藏大夫家政等を始めとして軍勢十六萬餘人、淀川を溯り京都に到着、二日の早天には秀吉公參內を遂げ天機を伺ひ、それより秋國屋敷に御下着あり、御待受けの大名衆お目見得相濟みし、毛利輝元、殿下へ對し種々の饗應をなしまして五日此處に御逗留あらせられ、安藝の宮島七尾島等の七景を御覽あつて、又々お船に召されたり秀吉公には朱塗三段の高欄に、金の鳳凰の御座船、水上に錦をきらせ、白き唐綾織の御幕、緋の紋子の大幕に下は紫に白く七九の桐の總模、金千成瓢簞の馬印、金の大牙の五段の吹流しは天に玉龍の躍るが如く、御供船三十六艘、何れも金の遊瓢の船印、後に續いて紅に白く七九の桐の大幟、銀七ツ瓢の船印、金の蛇龍に紅白縮緬の吹流し、萌黄立つばかり、紅の七九の桐の帆を上げて、御舍弟大納言秀長公、總紫に花菱白大鳥毛に招ぎの付きし船印、同じ御紋の帆印に、七九の桐の總帶は、結城中納言秀康なり、白さ黑さの斑帆に金の天星の船印は京極宰相高次なり、金東山斗の大幟、水色に黑く出せし桐の紋、一段勝れし帆印は三好中納言秀次なり、一際目立つ水色や、抱き澤潟の紋所、帆は一杯に張上げて銀の纏撚下の船印、地白に黑く一本の總幟は、中國名代の毛利輝元、弓矢自慢の三光は、武名高き小早川隆景、咲き亂れたる玉椿、銀の馬連の船印、地白に黑く抱稻穗秦始皇の末に秦野川勝の流れを汲みし長曾我部盛親なり、雨は降らねど雨傘に馬連の付きし船印、白に黑く九曜は是ぞ蜂須賀阿波守、金の一本杉竹、第一大輪の大吉は石田治部少輔三成ぞ、蒸る許りの梅鉢や銀の諫鼓の船印、前田少將利長なり、黑い大輪の大蛇の目、桔梗の紋の總幕に金の天蓋八重桔梗は加藤主計頭淸正なり、同じ蛇の目に藤の丸、唐の頭の笠鞠ひは同姓左馬之助嘉明なり、白さ黑さの一文字、天地を表す陰陽や、細きは山內對馬守一豐、木賊色に水車破れ吾蕪の船印は福島左衛門尉正則なり、波に映れる杜若、金銀混ざりし短冊に金竹の葉十八枚付いたるは丹羽加賀守長茂なり、かいやきはたる金蜻蛉、たはむれ遊ぶ紺蝶、池田一家こ知られたり、白き鳥毛に招ぎの纏、帆は眞白にバラ〳〵供養、姿やさしき絲櫻は丹後田邊の細川なり、天に昇るや二つ龍、勢ひ盛ひきは蒲生氏鄕、金の盃の船印、白地に黑く醉の丸、黑持の帆印は黑田甲斐守長政なり、片喰車の紋所、朱塗の船に紫の暖簾のつきし船印、生駒雅樂頭親政なり、大山道段だらに黑三つ巴の帆を上げて金藥袋紙の大纏ひは小西攝津守行政その他續く大名は大谷、脇坂、堀、堀尾、長束、増田に川邊、杉木、中村、杉原、木村を始めさして各々勇んで漕出す船は目覺しき次第なり

◎安東縣近事
▲森領事の出張 安東領事森安三郎氏は事務官會議列席の爲め十三日鳳凰城煙草試作乾燥室落成式臨席を兼ね十三日午前五時四十分發旅順に出張せり
▲銀行團の觀楓 安東銀行團員約五十名は十三日午前五時四十分發列車にて鳳凰城に到り紅葉狩に一日の淸興を盡し同日午後五時二十五分發列車にて歸安したり
▲觀楓客益々多 滿鐵安東醫院職員譴婦約三十名安東海關吏員約十名鴨綠江運輸會社員約十名は

▲市中次席出張 滿鐵安東地方事務所中山次席は鳳凰城に於ける實試作煙草乾燥室落成式參列の爲め十三日同地へ出張午後五時二十五分著列車にて歸任したり
▲信託公所開業 安東信託公所は愈二十五日後場より取引を開始
何れも觀楓の爲め十三日鳳凰城に遊び同日午後歸安したり
▲幼稚園移轉す 安東幼稚園は十二日尋常小學校の煉瓦建講堂に移轉中の處十四日より其の授業を開始したるが當分の內前場は午前十時半より一時間後場は午後一時半より二時半なりこ
▲在鄕軍人分會 安東在鄕軍人分會の事務は是迄安東憲兵分隊の本部に於て執行し來りたるが今般元安東幼稚園跡に移轉したり
▲京中生徒來る 滿洲地方見學旅行中なりし京城中學校生徒八十名は豫定の如く十五日午後六時三十分著列車にて安東に來れり

皮徽科
入院隨意（診察夜九時迄）
皮膚病 徽毒病 淋病 膀胱病 生殖器 機能障碍
日曜祭日午後二時迄
京城明治町二丁目（元八町） 佐藤醫院 （電話一一七三番）

幾野醫院
龍山元町（電話一〇四番）

暦
十月十七日 九星 舊九月十三日 丁酉 本命九紫 南明先負
▲九紫 氣重く倍にされんとす…
▲一白 …
▲二黑 …
▲三碧 …
▲四綠 …
▲五黃 …
▲六白 …
▲七赤 …
▲八白 …

◎月やく
月やくさまり月經不順の爲食物胸につかへ時々嘔吐を催し腰足痛み下腹筋張り逆上頭痛眩暈おこし強く顏色青白く何さなく身體の工合惡く其他色々の病に用ひて甚だ効なくも…心配の方は私方へ遠慮なくお出で下さい出來ぬ方は返信料添申込あれ直に送ります…
東京市四谷區…大阪北區曾根崎上…

男用品 サック
…

いもりの黑燒
一名男女ほれ藥…東京日本橋區本町…岡田商店

男女のふみ
名 ラブレター
此本は此道の著者石川先生が苦心の作品にて若き男女の…
大阪市西區泉尾町 寶文堂

浮世の寶
青春男女界にて熱狂的大觀迎の
美男美女珍畫 特價提供
極彩色顏優美 拾武枚 金參拾錢
大阪市南區河原町一丁目 發賣元 菊水堂
娛樂の逸品

りん病
淋病消渴で困る方切手三錢送れ 多年の慢性も自宅で秘密に治る 妙藥を無代で放ゆ
名古屋南かじや町 武藤龜吉

男女の妙機 附性慾の變態
陸軍一等軍醫吉尾正衛先生新著 好評嘖々忽ち八版を重ねた珍書 圖解入袖珍版 美本二百七十頁 …
東京橋北紺屋町十五 興文堂

奏男女共效 滋強丸
世論は皆優効推奬する 脳 陰萎 貧血 …
東京築地川岸タイガー商會

瓦斯管
洋鐵鋼材料 バルブ工具品類 鑛山用品 一般工業用品
カナエパッキング會社代理店 京城南大門通一丁目 合資會社 南方商店
電話長一六八九 振替一九三四
商報御一報次第送呈

朝の一杯は白樂より後る

美味滋養の葡萄酒
七人の醫學博士が口を揃へて賞讃され證明された
赤玉ポートワイン
僞品あり赤玉に注意

滋養力偉大
血を增し肉を肥し元氣を盛にする滋養豐富なる赤玉ポートワインは健胃、補血、興奮强壯の効顯著なる點に於て葡萄酒中特に模範的であると七人の博士方が賞讃された程であつて今や有名な醫家、病院の藥局に藥用として採用されてゐる藥効偉大なる美味滋養の葡萄酒である

特に斯の如き人は赤玉ポートワインを御飲用あれ
貧血の人 食慾不進の人
虛弱の人 ヒステリーの人
精力衰退の人 產前產後の人
病後の人 神經衰弱の人
キット利目がある

旅行用具一切
毛布各種 專賣品柳製鞄 東京製鞄各種 國旗附屬品共 魔法瓶及中瓶取替
鞄製造販賣 高木旅行用具店
京城本町一丁目電話一三四番

男に限り進呈
生殖器不完全、陰萎、早漏、急性慢性淋病等の安全自宅療法圖入り說明書を申込者に無代進呈
ハガキにて…東京本材木町… 大阪天滿北森町… 別府… 新法研究所

カーバイド
並に各種ランプ及附屬品
田中カーバイド 鮮滿總代理店
京城南米倉町十七番地 山陽商會
電話二九一 振替京城三〇弐番

小林醫院
京城旭町一丁目（電話九六二番）
內科 小兒科 入院隨意
院長 醫學士 小林千壽
副院長 東北醫學士 戶川武
永登浦分院長 醫師 久保廣次

京城日報

本紙定價 一部金[illegible] 壹ヶ月金[illegible] ▲參ヶ月前金[illegible] ▲六ヶ月同[illegible] ▲壹ヶ年同[illegible] 郵券代用二割增
廣告料金 五號十五字詰一行[illegible]
發行兼編輯人 奥田貞[illegible] 印刷人 小川三之介
發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社 電話[illegible]

[illegible]十日迄に大藏省に各省の要求を打切り全部取纏めの上閣議に[illegible]閣つて第四十一議會に對する豫算案提出期の如きも恐らく休會明けの明春なるべしと豫想せられ居れども右の如く概算査定の半にも達せ[illegible]只管査定の[illegible]なるを以て[illegible]の一難關と[illegible]々開會迄の如[illegible]俟つのみの有樣[illegible]年度豫算編成上[illegible]むつゝある陸軍[illegible]果して如何な[illegible]一部世上に傳ふるが如き大仕掛のものにあらず勿論陸軍當局が三單位編成の軍團二十五個即ち五十個師團百五十個聯隊並に右軍團組織

▲理想的希望 に過ぎ[illegible]案を目的とするものにして之が所[illegible]日直ちに遺憾全計畫の實行に着手せんと欲するにはあらず現在陸軍省の提出せる軍隊編成案は既定計[illegible]要經費の如き兵器の改良要求の如[illegible]備等各種緊要施設費をも加へて約額三億圓內外に止る者の如く殊に[illegible]計畫は彼の理想計畫とも稱すべき十五個軍團案の第一期着手たる事勿論なるを以て第一期計畫の着手と同時に全計畫に對しても或は根[illegible]照し考慮按排せざる可らずと言明し幾分先手を打てるの觀あるのみならず名を編成替に藉りて直ちに大規模の擴張を計らんとするが如[illegible]に波瀾を生ぜしむる程强硬なる要求は敢てせざるべく、勞問題の軍團編成も一部に傳へらるが如く明年度豫算編成上の大障碍たる程の

京城日報

獨逸大窮矣

一

曩に獨逸が瑞西政府の手を經て[illegible]に致したるに對し大統領ウイルソン氏より三箇條の反問を發したるは、善く聯合各邦の意志を代表したる賢明の措置たること、既に公評のある所なるが、獨逸たとひ疲弊の極に達せりとはいへ、占領地撤退の一項は、直ちに之を承諾する如き萬々之あらざるべく、恐らくは例の外交的手段に因り、列國の意向を緩和しつゝ徐に局面轉換の計を廻らすならんとは一般の觀測する所なりしに、意外にも十二日伯林公報に由り、獨逸政府は米國大統領の平和提議及び撤兵を應諾す、撤兵協定のため、双方交渉委員設定を希望すと報じ來る。倨傲なる獨逸にして、先決問題に對し、しかく大讓歩を爲したるは、背に腹は代へられぬよく／＼の事情ありと見るべし。

二

是より先き獨帝退位の說、既に一たび世に流布せられたり。事の實否は未だ詳ならず、假し一時の風說なりにもせよ、內閣の更迭、ヒンデンブルグ及びルーデンドルフの辭職（ル氏の辭職は確報なきも）に引續き、かかる風說を起したるの原因に遡れば、獨逸に於ける主戰派の勢力著しく衰耗し、中央黨、社會黨等の講和論が、全く國內人心を支配するに至りしを想像するに難からず。

三

更に一報あり、曰く獨逸は墺土兩國の勸告に依り、講和提議に加盟することを承諾せり。獨帝は此の二同盟國が勃牙利の轍を履まんことを防止せんがために、屈服の餘儀なきに至りし者なりと。所謂屈服とは撤兵應諾の事たるべし。

四

勃牙利の脫盟以來、中歐同盟の連絡に乘じ、聯合軍が執らんとする作戰を察するに、先づ伊國方面の兵力を充實し、墺國に向つて痛擊を加へ、同國を屈服せしむると共に、パレスタイン及びサロニカの聯合軍を進め、合擊一擧土耳古を屠り、かくて獨逸の左右翼を斷ち、之を孤立無援の窮地に陷れ、以て敵塵の死命を制せんとするに在りしや疑ひなし。是れ獨逸に取りて非常の苦痛たると共に、是まで因果の道伴を忍びたる墺土兩國の堪ふべからざる所なれば、墺國に因つては單獨講和に出づるの肚を固めたるを知るべし。獨逸は恰も既に遊興費に窮せる蕩兒の末路、兄弟親族に見放されたるの狀に類せり。

五

加ふるに西部戰線に於る聯合軍の窮追はます／＼急にして、獨軍に豫定の退却を爲すの餘裕を與へず。此際獨軍にして强て戰鬪を繼續する場合には、啻に國境を堅守するを得ざるのみならず、動もすれば大潰亂大敗續を速くの虞なきにあらず。是れ中歐同盟解體以上の大事にして、今や殆ど寸刻の猶豫を許さゞるの形勢に迫り居るものゝ如し。獨逸が米國大統領の詰問的回答に唯々諾々を表せざるを得ざる、亦止むを得ざるものあるを見るべし。

六

要するに獨逸目下の企圖は、其の甚だしく窮困阨せざるに先だち、速かに休戰の商議を進め、將來の利害を外交上に決すると共に、一面には無事に自國軍隊を國境まで引揚げ、戰線を短縮して、兵員、軍器の不給を補ひ、成るべく有利の條件を以て平和に入らんとするに在るに相違なし。さるにても此際聯合國は果して休戰を承諾すべきや否や。倫敦タイムスは『此際戰爭を一時中斷せしめんとするの不可能なるは、恰もナイヤガラ瀑布の進路を一轉せんとするに異ならず』といへり。聯合軍果して最後の止めを刺すまで猛進すべきや如何。

難問題の解決

寺內內閣の政綱と後繼內閣に對する要望

代議士 山根正次氏談

寺內伯が病軀其の任に堪へずとて終に首相の地位を退き這回原內閣の現出するを見るに至る。此の時に際して前內閣の政績に就いて述べんは聊か

己れの欲する所

にあらざるも而も此れに就いて敢て云はしむれば、前內閣の對外政策殊に支那に對するものに於ては其の功績の大なるものあるを疑はず或は一部論者の謂へるが如く、前內閣は北方をのみ援けて南方を疎んずるの風ありとて之を難ずるものあれども、元來帝國政府の支那に對する態度たるや妥當を得たるものにして

北方に偏するが

如く見ゆるは支那政府の北方に存するあれば南方よりも北方に對するの厚かるべきが當然なればなり、又日支の借款問題の如き成立には幾多の難關ありたるに係はらず之を突破して彼の好結果を得たるの功績は多大なりといふべし、其他軍事協約締結の如き更に鮮滿鐵道の統一の如き歷代の內閣の志して遂げ得ざりしものを解決したるや特筆すべきものあるも、又彼の

臨時外交調査會

の如き教育調査委員會の如き時務に對應せる重要機關にして從來曾て無かりしもの、設立さるゝに至りしもの多し、是れ亦た功績の一つに數へざるべけんや、要之寺內內閣は斯の如く內治外交の政策滿[illegible]にし健て[illegible]實を極め[illegible]も浮華の點無かりしを、予は識[illegible]に堪へざるものなり、就中西伯利出兵の斷行されたるが如きは、其の時期の

如何にも適切に

して其の態度の溫健に而も世界の[illegible]に立ちて帝國の進退を大局よりも重からしめしものありしを賞せずんばあらず、然るに斯の如く健實にして清廉、容易に得難きの內閣も寺內伯の健康は之が在任の日を稱すを容さゞるため終に內閣授受の日の來るを見るに至りしなり、此の內閣の授受さる、又歷代の內閣交迭史上未だ曾て見られざりし程の圓滿にして且つ立派なるものたりしなり、遂莫、今や斯る內閣の次に

原內閣の生るゝ

あり吾人豈に亦之れを賀せざるべけんや、然り而して現新內閣は、果して如何の政策施政を爲すあらんか吾人の之に要望するもの多々ある中に於て外交問題に最も大なる期待を有するは言を俟たず、對支對露對英對米等の問題之れなり、而して之等對外政策に對しては敢て詳說するを欲せざるも殊に英米兩國に對する外交の調和を圖るとは

將來最も緊要の

事にして決して戰前の比に非べからざるものあるを知らざるべからず。特に對米政策として最も望ましきとは、亞米利加に於て邦人の土地の所有權を得ると、又邦人の渡航を容易ならしむべく其の條約を新にすること等なり、次に對內問題に對しては、國民思想の健實を圖ることにして、殊に彼の謬られたる民主々義等の

近來漸く瀰漫する

の傾向あるに於ては之れが善導に努め依つて以て惡果を生ぜざらしむることを期せざるべからず、其の他物價調節問題に戰後の對策に新內閣の最善を盡して貢すべく能ふべきこと勿論とせず、而して是れ獨り政府のみの問題に非ず國民擧つ

邂逅

佐々木峯雪

二十二

袖乞ひ（八）

昨夜から降り續いた雨は、午後の二時頃から益々烈しくなつて、地の軸も拔けるかと思はれ、加之に風さへ添うて出た。

庄吉は少許の冷たい汁ばかりのお粥を啜つていつもの如く天王寺へ來た。

雨の日の天王寺は、參詣人が無いでは無いが、風さへ加はつた其日は、潤れる程聲を絞つて哀れを乞うても、十幾錢より慵の籠つたお金は貰け無かつた。

『これぢや叔父さん又叱るだらう……』

庄吉は雨の風に運ばれて、勢ひ強く頬や頸を叩く毎に、大門の扉に背を取り縋つて、漸く今の身の苦るしさを歎いたが、雨の爲に參詣人が少く、貰く金の高の少いのを思ふと、自分の今の苦痛よりも、歸つた後の惣兵衛の機嫌を氣遣はずには居られ無かつた。

『叔父さんは此間もさう云つた、一回の金が五錢足ら無い位は許してもやらうが、七錢八錢と足ら無い時は家に置か無いと云つた、それに今日は雨の儲けが三十七錢しきや無かつた、今此處にあるお金を合して五十一錢しきやありやしない、さうすりやもう後四十九錢儲けなけりや叔父さんに叱られるんだ、いくら聲の痛い程町を歩いても晩は朝程に儲から無い、どうしよう』庄吉はあれかこれかと心を痛めたがやがて、此間のポケットへ秘して置いた五十錢を思ひ出して、

『さうだ、斯う云ふ時はあれを出さう、けど五十錢銀貨ぢやよくないなあ何處かの店で換て貰はう』といくらか安心して內懷へ手を入れて、シャツのポケットを探つて見ると、確に入れて置いた筈の五十錢銀貨は無かつた。

『おや』と腰も拔けんばかり驚いて『確に此處へ入れて置いたんだに、はて異しい』

庄吉は殆んど狂氣のやうになつて、手早く帶を解いて調べて見た。然し古新聞の紙片に包んだ五十錢の銀貨らしいものは無かつた。

『さ失敗た、どう爲よう』

庄吉は斯う思ふと、手も脚も身體中全體が埋まらぬ程慄つて來た。

『いつの間に落したんだらう、それにしても何處で落したんか知らア、あゝ困つた、あれが無くなちや四十九錢と云ふお金を是非儲けなけりやなら無い、あゝもう二十錢欲しい、二十錢欲しい』

庄吉は扉に凭れてひた泣きに泣いた。

『それにもういつも歸る時分になつた、けれどこれだけで歸つたら叔父さんどんなに叱るだらう、あア二十錢是非に欲しい』

雨は風に運ばれて、礫のやうに庄吉の横顏を打つ、その苦痛より惣兵衛の怖ろしい邪慳な面影を思ひ浮べると、庄吉は思はず又身慄ひをした。

『今日は神樣見たいな人は通らないのか知らア、あゝ二十錢欲しい』

庄吉は門の敷居に倒れて泣き伏した。

『それでも不思議だ、昨夜は確にあつたんだにいつの間に落したんか知ら、同じ落したんでも宅の中で落したんであれば好いが』斯う云ひながら又も懷へ手を入れて見たが、手に觸れるのは、數の質れる程取りたてて貰つた十幾錢のお金であつた。

『やつぱり無い』庄吉はがつかりして目を瞑つた。

此時二人の若い學生が、俄に激しうなつた雨を避けるべく、西門の方から驅けて來た、そして庄吉の傍の敷居の上に、一枚の古手拭を敷いて腰を下した。

『おい君、甚いぢや無いか』

『うむ甚い、僕は今日は午後になつてから晴れるだらうと思つてたもんだから、用意と云つちや全然して無いんだらう、其處へこれだもの眞誠に堪まら無いよ』

『眞個、僕だつてさうだ、今朝頃僕の觀測の豫定では、遲くとも午後三時頃には快晴位と見定めたんだ、斯う觀測違ひにや殆んど困らされて了ふね』二人は快活に笑つた

女海舟中　今關天彭

舵樓倚遍鐵闌干。星斗森々毛骨寒。海上魚龍知我否。三年七度渡玄灘。

送今關天彭遊支那次其韻　早田玄洞

短箭驪歌動萃秋。送君何必問刀頭。行過長城風物大。燕京鑿苑足優遊。

又

營中草檄雨萃秋。日逐飛鴻一掉頭。自古江南詞賦地。任君載筆做勝遊。

新秋　河島五山

爽氣滿簾雨後晴。一天如拭月光清。干郎今夜宿何處。初雁報秋三兩聲。

學期日、景情兼到、

雜誌抄

◆米の啖汁五德 （一）洗濯水 （二）風呂の水 （三）野菜を茹でるとき用ふれば柔かく茹だる （四）肥料 （五）家畜の飲料（農業雜誌）

早稻田大學講義錄

總長大隈侯爵統裁

政治經濟科講義　法律科講義　文學科講義　中學科講義　商業科講義

この絕好機を逸す可らず

特待及特典
大學卒業生資格附與
本大學入學上の特典
講習會無料聽講
本大學圖書館無料閲覽
卒業證書授與
出版圖書の割引購求
學界一流の講師
斬新の講義

第一號出づ

直に入學せよ

ハガキにて申込次第 見本つき規則書 直に無料贈呈すべし

入學金全免

東京牛込 早稻田大學出版部 電話番町 三三二、四十二、五四二

◇營利を超越して國民生活の振興に努む眞に是れ唯一輿論の府◇

中外

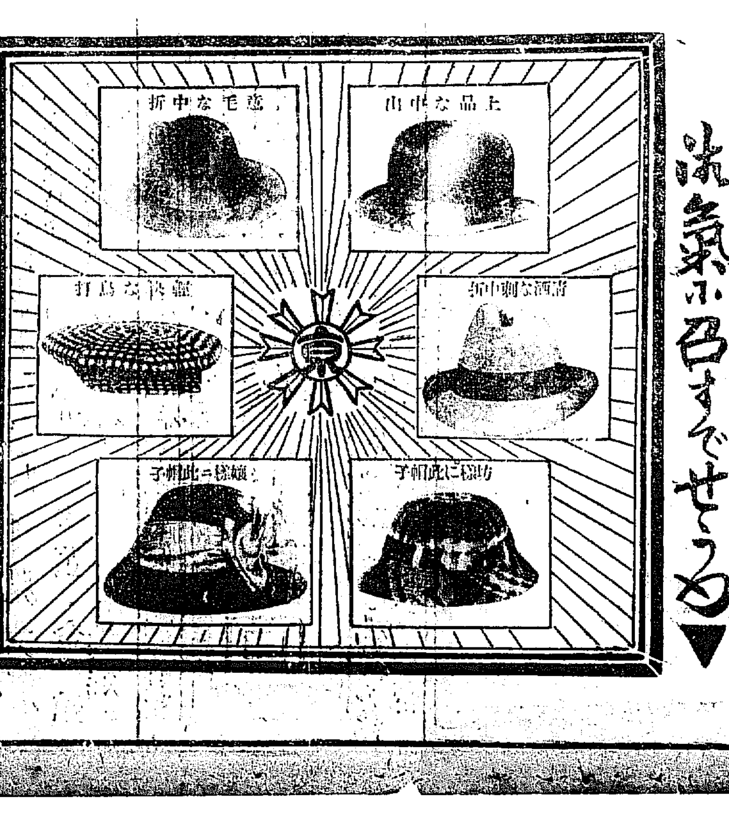
增大六百頁

一卷百三十萬字言々精彩を放てる創刊一周年紀念號を見よ

新內閣の諸相　元田鍊太郞
トロイ戰爭の一夜　岡田哲藏
新婦人主義　[illegible]
○好晴の歌（短歌）　夕暮
○秋　牧水
○工人（歌）　晶子
柳湯の事件　谷崎潤一郎
空氣銃　岩野泡鳴
決鬪（脚本）　生田長江
錆びた沼　田山花袋
惡しき方へ　正宗白鳥
懸賞當選創作　芽　阿鼻叫
一匹の小鳥　生　松平採子
化物屋敷の一夜　露香
前世紀物語　孤馬塚
○風（短歌）　一碧樓
○雜草を書く（俳句）　井泉水
○浴草帖　粟舟
原と寺內の默契　風鶴樓主人
今秋の院展　石井柏亭　山本鼎　如來
田園の憂鬱其他　生田長江　有島武郎
運命と人
世界の反響　材料豐富、內容精新、報道正確、本號の中心記事として定評あり、海外時事寫眞、漫畫數十葉挿入、逐號其の裝備を加ふるを見よ。
原氏の印象　前田蓮山
懸賞論文創作　每月募集（規定發表）
口繪　原色版河山大觀「[illegible]」安井曾太郎「[illegible]那服の女」[illegible]オフセット版新首相原敬氏、徐世昌氏、英佛二國の巨星其他
平和の市民と街上の暴徒　松原良太郎
代理消化と代理妬嫉　貝塚澁六
二科會評　石井柏亭　有島生馬　東鄕青兒
大勢に應ずる意識的活動　社說
食料調節と市場公營の急務　安部磯雄
舊共和國と新共和國　三宅雄二郎
レーニンと過激派の將來　大庭柯公
閥族と政權授受の眞相　植原悅二郎
哲學の進歩を論ず　桑木嚴翼
我が評論界の缺陷　田中王堂
米騷動の國民的教訓　谷本富
食糧の自給自足と水產界の進展　提清六
徐世昌氏を中心に　稻山君
華族存立の一大危機　正親町季[illegible]
『中外』を中心とせる雜誌觀　四十餘家

定價 金九十錢 郵稅 六錢五厘

中外社 振替東京三八三一〇（郵券代用一割增し）



どれがお氣に召すでせうか▼

定價表
中山 [illegible]
中折 [illegible]
刺中折 [illegible]
鳥打 [illegible]
男兒帽 [illegible]
女兒帽 [illegible]

御注意（地方ノ御注文ハ必ズ名稱、色合、大サ等洩レナク御指示被下度候送料鮮內拾貳錢鮮外卅錢）

朝鮮京城府太平通り 合資會社 京城日報社代理部 電話長六〇〇九番 振替京城三〇〇番

人力 精米麥機

運轉容易精白迅速 信用ある方に長期月賦貸附す 試驗をなす
○詳細說明書は申込次第送呈 製造元大阪西區市岡町東亞物產社

外米廉賣廣告

本月十六日ヨリ二十三日迄每日午前九時ヨリ午後四時マテ左記ニ依リ外米廉價賣却ス
希望者ハ至急本會事務所ニ申込マルヘシ
一、一袋六斗六升以上入リ以上ノコト
一、代金ハ一袋金十六圓五拾錢トス
一、代金ハ現品引替トス

仁川商業會議所內 仁川救濟會

◇獨軍國主義滅亡

獨逸公報に曰く獨逸新政府が第一の新政策は軍事上、權力を文官の統治下に隷屬せしめんとするに在りとの旨新聞記者に對し陳述されたり軍國主義の化身なりと思惟され居たる陸相シュタイン將軍並に軍司令官二名は免職され國內に在る軍司令官は其の在任中の文官當局に決裁を仰ぐ樣命ぜられ獨逸に於ける軍國主義は永久に其跡を斷ちたり（倫敦電報）

◇同盟側分離乎
墺匈及土耳其より獨逸に通告

墺匈國並に土耳其は獨逸に對し若し獨逸が其與國と共同して聯合國と折衝する事能はざるに於ては墺匈國及び土耳其は獨逸より引離れて別箇の行動を執るの已む無きに至る可しと通告せり（倫敦電報）

◇獨白國兩港閉鎖

最近觀測の結果フランダース海岸方面に當りては敵飛行機及び艦艇の蹤影だに止めざるを發見せり目下獨軍はゼーブルジュ、オステンドの兩港閉塞に忙殺されつゝあり（倫敦電報）

◇獨回答反響如何

伯林よりの報道に據れば半官報のル、ドイツチエ、アルゲマイネ紙は曰く、ウイルソン大統領の通告に對する回答は既に脫稿し十月十二日瑞西公使に交附すると同時に公表さる可しと尚同紙に據れば獨逸の該回答は極めて徹底的提議を爲し獨逸と米大統領との折衝は全世界の牢固たる平和を招致す可しと思惟さる（倫敦電報）

◇米大統領に交涉

土耳其は講和商議の目的にて米大統領に交涉せりと信ず可き理由あり（倫敦電報）

◇米派遣軍二百萬

マーチ將軍の宣言に曰く約二百萬の米軍佛國に派遣されたりと（合同通信電報）

◇匈牙利首相辭職

匈牙利首相ヱッケルは辭職し同內閣は今や危機に瀕せり（倫敦電報）

◇米對露輸出規則制定

米國戰時貿易委員部は特に對露國輸出規則を制定し浦鹽米領事館附貿易事務官を委員に新任せり米國が對西伯利貿易に對し大規模の國家的援助を與ふるの準備を見らる（浦鹽電報）

◇極東漁業廳移轉

從來極東各地に散在せる漁業部を今回獨立の極東漁業廳と爲し浦鹽に移す事とし長官には勘察加州財政官コンスタンチン、チンラムール氏任命されたり（浦鹽電報）

◇馮時局解決計畫

馮國璋氏主催となり近く天津に在野北洋系の主和派を集めて時局解決を講究する計畫あり馮氏は二週間後天津に赴く可く之れに就きては徐總統も賛成し居れりと（北京特電）

◇三督軍の意氣込み

李純、王占元、陳光遠の三督軍は徐總統に對し曹錕氏を副總統に擧ぐるを反對し又妥協の誠意無くば長江の三省は獨立す可しと通電せり（上海特電）

◇株式大暴落
追證金六百萬圓

株式市場は愈々講和相場の一歩に入り十四日東京市場は主力株十圓內外安を告げ近來の大暴落を演じ追證約六百萬圓を要す可く爲めに十五日は前場後場を通じ國際以外の定期取引は休止する旨發表されたり（東京特電）

◇司法省豫算

司法省豫算は前內閣の豫算を踏襲する事に決定せり（東京電話）

◇各植民地豫算

大正八年度各植民地豫算は十二日全部出揃ひたるが何れも前內閣豫算を踏襲す可し（東京特電）

◇谷川中佐逝去

在華盛頓大使館附武官谷川中佐は肺炎にて十三日逝去せり（華盛頓十三日發）

◎獻穀の發送

朝鮮よりの新嘗祭獻穀中米は全羅南道咸平郡咸平面鶴野里十二番地勳八等高力喜代太郎氏の耕作にかゝり十月七日修祓式を擧行し十二日矢島全羅南道第一部長飯島道技師捧持し總督府農務課員一名護衛の下に京城に着し總督府に於て收納式を行へるが粟は咸鏡北道鏡城郡梧村面勝岩洞鄭斗燮氏の耕作に係り十月八日修祓式を終り九日道技師捧持部員一名護衛し清津より官鹽丸にて出發元山を經て十一日入京十二日獻米と同時に總督室に於て收納式を終り米粟共に即日宮內省に向け發送獻納の手續きを了せりと

◎邦人海關長
任用に關する建議
鮮滿聯合會の建議

先般大連に於て開催されたる鮮滿實業會議所聯合會の決議に據り當局に向つて建議せるもの九件ありしが右の內安東營口兩海關長に邦人を任用する件は既に數年來の懸案にして

▲最も緊切 なる問題と謂ふべく其の理由とする所を聞くに元來安東營口兩海關に於ける對外直接貿易額の內我國は安東九割乃至營口六割五分を占め諸外國に比し著しく優越なる地位に在り故に兩海關に於て取扱ふ貿易品は大部分我國との取引商品にして貿易業者の多數は本邦人なる事勿論なり然るに右兩海關には外國人を其海關長に任命しあるより兩者の間に幾多の誤解あり本邦貿易業者の被る不利不便尠少ならず爲めに日滿間の通商上に支障を來し其

▲發達を阻碍 せんとするものあるは甚だ遺憾に堪へざる所なり英支兩國間には條約を以て英國の對支貿易が優越なる地位を占むる間は總稅務司の職を英國人の手に收むべく規定せり之れ蓋し支那政府が對外貿易上最も密接なる英國との關係を重要視するが爲めに外ならざるべく此趣旨より海關長も亦海關に於て貿易上最も重大關係を有する國人を任用するを以て至當とすべし更に又哈爾賓、大連、膠州灣の如き租借地に於ける海關長には條約上其租借國人を以てすべきを規定せり之れ其の

▲貿易上の關係 密接なるべきを豫想したる結果にして支那政府が各海關長を任命するに當り如何に其の貿易關係を考慮しつゝあるかを想察するに足らん殊に國境に於ける海關長には隣接國人より採用するの慣例あること佛領印度支那との國境海關に佛國人を任用しつゝあるの實例に徵して明かなり故に安東營口の兩海關長には當然本邦人を採用せざるべからざるに拘らず未だ其の實現を見ざるは甚だ其衡平を失するものと認むるに依り政府は速かに右兩海關長を

▲本邦人に改む べく支那政府に交涉せられんことを要望すと言ふに在る由而して商議聯合會は會長の名を以て本件に關し既に內閣總理大臣、外務大臣、農商務大臣、大藏大臣、朝鮮總督及び關東都督に對し夫々建議書を發送せりと

◎客月鮮鐵輸送

鮮鐵九月中に於ける一般貨物の輸送狀況は既報の如く特別輸送大緊張を極めたる結果輸送力上に大制限を來し即ち交通列車として全線殆ど一日一回若くは二回の運轉に過ぎず而も前月來南行貨物の發送頻繁なる兼二浦滿洲線所要鐵道用材多量の輸送並に新義州驛、釜山行軍用材多量及び新義州驛所要滿洲線所要車輛を南部集中のため南行貨物の發送を制限し引續き本月七日に至り遂に南北行とも大制限を加ふるの止むなき狀態となりて普通貨物の輸送は多大の打擊を蒙れり只日用品として優先輸送を爲したる米穀其他食糧品及び燃料類を除くの外殆んど何れも前年度に比し著しく減退を示せり而して前年同期に比較し總數量に於ては多量の軍需品に距離輸送のため僅に五千六百七十一噸を增加したるに過ぎざるも收入に於ては一日平均七萬二千圓を突破するの新記錄を作り總計に於て七十九萬七千八百十七圓實に十四割九分七厘の激增を示せり

◎連絡貨物狀況

十月十日現在に於ける鮮線內々地行連絡貨物在荷數量及び其の輸送狀況を聞くに左の如し

▲昨線內各驛滯貨

日次	本州線原則東行	本州線彥根以西	下關及九州
五月中申込	一、三七	〇	〇
六月中申込	三、四四二	一、一〇三	〇
七月中申込	一、九五	四四	〇
八月中申込	一、三〇	二九	〇
九月中申込	一、〇七	一、九五	三、〇一
十月中申込	一、八六	一、三三	四六
計	[illegible]	[illegible]	[illegible]

▲釜山棧橋滯貨
▲線內輸送中
合計

釜山間及び山陽線輸送力は本州行米原以東鮮滿發二百五十噸釜山地發五十噸彥根・西鮮滿發二百四十噸釜山地發六十噸計六百噸九州行鮮滿發百六十噸釜山地發四十噸計二百噸にして鮮滿發送に對する制限車扱承認車數は本州行毎日十五車九州行毎日四車なるが一日の發送噸數は二噸（米大豆を除く）迄とし斤扱貨物は制限を附せず

◎米國行貨注意

北米合衆國仕向貨物の荷造りに關し其筋にては仁川其他の商業會議所に通牒する所ありて一般當業者に周知方を圖れるが其の要旨に依れば合衆國仕向貨物輸出業者は荷造りの際稻藁入網藁の使用を廢止せざるに於ては必ず其輸入を拒絕せらるべく若くは輸入の條件として其消毒を要請せらるゝことあるべしと合衆國政府發布新規則に依れば十月一日以降の日附ある海洋船荷證券による船荷は正式なる領事館の送狀（コンスラー、インボイス）を記載あるもの、外之を合衆國の港灣に荷揚する事を許可せず運送人は荷揚を許されざる貨物を原地に返還するの責任あり此旨同國仕向荷造人及び回漕業者に注意せらるべく其の詳細は當業者より直接當地米國領事館に照會せしめられたしと

◎貿易二十六億

大藏省の調査に表れて本年一月以降九月末に至る對外貿易を前年同期に比較する時は輸出にありては（一）食料品中粗製品一千二百四十四萬七千圓乙製造品一千七百六十一萬二千圓合計三千五萬九千圓（二）原料品一千四百三十二萬五千圓（三）原料用製品二千八百五十五萬八千圓（四）全製品一億六千六百七十一萬七千圓其他の雜品四百十萬九千圓を孰れも增加し通計二億四千三百八十二萬圓の增加となれり而して輸入に在ては（一）食料品中甲粗製品六千九百五十七萬八千圓乙製造品八千九百六十萬四千圓（二）原料品一億六千三百二十萬圓（三）原料用製品一億二千百七十四萬七千圓（四）全製品四千九百十二萬九千圓（五）其他の雜品百六十四萬二千圓を孰れも增加し通計五億二千五百五十三萬一千圓の增加となれり尚ほ同期間輸出入合計は廿六億一千六十八萬五千圓にして昨年の同期十八億四千百三十三萬三千圓に比して七億六千九百三十五萬一千圓の激增を見たり

◎銀行券發行高

本月六日より十二日に亘る朝鮮銀行發行券の一週間平均高を聞くに總發行平均高八千二百三十五萬二千二百六十五圓にして內正貨準備發行平均高三千三百六十七萬二千九十二圓保證準備發行平均高四千八百六十八萬百七十三圓を示し週末銀行券發行高は八千二百二十四萬八千七十三圓四十錢を算せりと

◎府郡參事諮問會

既報の如く京畿道管內府郡參事諮問會は十五日午前九時道廳會議室に於て松永長官主裁の下に開催し長官の訓示に亞いで左記諮問に對する答申ありて午後四時終了せり

◇諮問事項

（一）時局に伴ひ民心の趨向及北海道民の思想に及ぼしたる影響並に其の方面民心に於ける感想（二）四種作物の經濟上の地方に於ける一般民の改良普及に關する方法（五）一般施設の改良方法（六）物價騰貴の購入に對する地方民の感想並に其の改良施設方法（七）民の施設が改良促進上の時に關する比法に就て（八）米價騰貴に對する一般農民の感想（九）肥料使用の趨勢に就て（十）地租改正に對する一般地主及小作人の感想並に其改良施設方法と其他一般に及ぼしたる影響

◎朝郵株主總會

朝鮮郵船會社今期株主總會は十五日午後一時より重役會議を開き利益配當其他を議したる上直ちに株主に對し配當等を發表すべく總會開會期は來る三十日午後一時より同社樓上に於て開くべしと

◎芳賀院長臺灣行

總督府醫院長芳賀博士は十一月三日の兩日に亘り臺灣に於ける第十三回醫學會出席並に同地方衞生狀況視察の爲め十一日附往復三週間の豫定にて出張を命ぜられたり

◎暴風警報信號所

江原道通川郡府珍面竹邊里に暴風報信號所を設置し大正七年十月二十日より信號を掲揚さるべき旨十六日附朝鮮官報に告示さるべし

◇政府の米價調節策
數日中に決定發表されん

現內閣の米價調節策に就ては徒らに人爲的手段を用ふるも不可なりとし殊に新米出廻り期にある今日に於て自然的成行に委すれば米價は遂に平靜に復すべしとの見解を以て暴利取締令及び穀物收用令は暫く之れを鞘に收めて事實上廢止の姿と爲したるが其結果は却つて取引所方面一般米穀關係業者に乘ぜらるゝの狀態となり

▲豫期に反し 昂騰を爲し一方深川在庫米は數十萬石に上り新米の出廻り期には天候不良なる爲め暫時買控へによる政府の米價調節策の具體的方法不明なる爲め暫時買控へによりて米滯し毎日一萬俵以下を算するに過ぎざる現狀にて殊に收用殘存米の賣出は近く打切らる可きを以て米價は益々騰貴の狀勢にありて又復暴騰を呈し或は第二の米騷動を惹起せん虞あり茲に於てか政府當局は之れが對應策に鋭意し居りしが茲數日中には何等かの施策を決定の上發表の運びに至る可しと當局は語れり而も新內閣が如何なる方策を執るやは窺知する由無きも已に世上に首相農相の

▲方針を發表 せるあり其言に徵し一般に米の關稅を撤廢す可く推察し居れるが已に外米主要産地たる蘭貢に於ては米不足價格暴騰の爲め輸出を禁止したる今日關稅撤廢の效果の擧らざる事は言を俟たずして明かなるを以て更に何等かの方法を以て蘭貢米の新米に對して早急に買附を行ふも明年一、二月頃に至らざれば輸送し來る事不可能なる立場にあれば

▲急場の間に 合はず斯の如き狀態にある今日政府は如何なる方法を廻らして目前の米價調節を講ずるや頗る注目に値す可し、右に就き政府は一日も早く之れが新施設を發表して一般國民を安定せしむる由なりと（東京特電）

◇鳥瞰雜俎

革命の裏面には種々の悲喜劇がある事は降りには必ず風の吹くが如く定の事實である▲露國革命當時の露都にも世上に知られぬ悲喜劇が澤山演ぜられたに相違ない而し混沌々々で遺憾乍ら其面白い處は未だ傳へられて來ぬが其れでもボツ〳〵聞こえて來だした▲之れもの時の喜劇の一つであるが過激派が天下を取つた時は未だ露國では禁酒令があつたので市內の酒の倉庫には澤山な酒があつた▲過激派政府の衞兵が之を見付けた、度十二月であつたから酒が無くては寒くてやり切れぬから是非酒を飮ませて吳れとレニン政府に迫つた▲政府では禁酒令を楯に却々承知しなかつたが衞兵の方では然ば藥用と云ふ名義で默許して吳れと云つて聞かぬから政府も止むを得ず默許した▲何分永く渴して居た連中だから我も〳〵とお藥を鱈腹きこし召したから堪らぬ其處にも此處にもヘベレケ許り▲之を聞付けた他の隊が承知しない隊を組んで押し寄せたが衞兵等はお前等には飮む資格がないと剣ね付けた▲之位で收まるものではない馬鹿云へと武力解決と來たが何分一方は酩酊して居るので勢ひ頗る猛烈で無心に出掛た武裝團の隊兵は忽ち追ひ拂はれた▲醉て勢ひを得た衞兵等の氣焰は最早當るべからず任務などは其處のけとしてフラリ〳〵と醉步蹣跚思ひ〳〵に市中に出掛けて氣に入つた事をやる▲政府も持て餘して取締の軍隊を派遣して酒倉を包圍して見ると內では躍る歌ふ大亂痴氣の太平樂を演じて愉快を盡して居る▲取締兵も之に觸つたので一同を庫內に閉ち込めて置いて窓からポンプを押し込んで醉つ拂連の頭から水をかけた▲之には流石の醉拂兵も閉口して夜中ネヴァ河の畔に持出し一列に並べて置いて小銃でポン〳〵酒樽に穴を明けて放流し市中の酒屋にある酒樽は地上に打ちまいて仕舞つた▲朝見ると街路には五色の酒の酒溜が其處にも此處にも出來て居るので下戶連は鼻をヒク付かせて居たと云ふ▲之等は寧ろ喜劇中の上出來のものだらう

▲小田省吾氏（編纂課長）史料調査の爲め往復三週間の豫定を以て平壤地方へ出張を命ぜらる
▲田中廣吉氏（視學官）全羅南道管內へ出張を命ぜらる（豫定三十七日）
▲池邊稻生氏（土木局元山出張所技師）城津仁川へ出張を命ぜらる（豫定六日）
▲上田駿一郎氏（視學官）平安南道管內へ出張を命ぜらる（豫定三十八日間）
▲藤原銀次郎氏（王子製紙會社重役）十五日夜入京朝鮮ホテルへ
▲白石赤祀氏（熊本日本木材工業會社取締）同上同尾へ
▲妻木栗造氏（三菱社員）同上天眞樓へ
▲奥村次郎一氏（東京實業家）同上
▲田中昌市氏（鈴木商店々員）同上
▲南馬之助氏（鈴木商店員）十三日退京
▲矢捨吉氏（兼二浦三菱社員）同上
▲野上啓治氏（東京電氣會社員）同上
▲木村長太郎（新義州採木公司書記）同上
▲鶴山良平氏（東京石川島造船所技師）同上

◎商議評議員會

京城商業會議所にては近日中同所評議員會を開催し先般當地に於て開會せる第一回全鮮商業會議所聯合會及び大連に於て開催せる第一回鮮滿商業會議所聯合會の狀況其他議事經過可決事項繼續議事項等の報告を爲す筈なりと

◎奉天經濟通信

◇實業貸機 奉天實業會社……も一日も早く事業に着手すべき必要あるを以て目下其の敷地を選定し（敷地は附屬地大通面三千五百……）次事業の進捗……し甚だ好評を博……の九月末日に於……其の貸出金の利……

◇金融界 奉天に於ける鮮銀……預金百二十六萬八千三百二十七圓……貸出二百三十四萬三千六百三十圓……合計三百六十一萬一千九百五十七圓……

轉居廣告

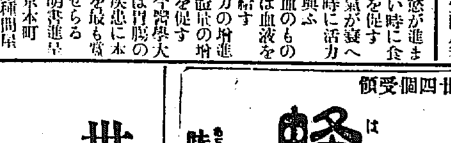
今般左記自宅ニ移轉仕候

十月十四日

京城府鳳翼洞三九

佐治修二

電話貳百四八番



日本及歐米十三ヶ國專賣特許

胃腸最新藥

食慾が進まない時に食慾を促す元氣が衰へた時に活力を與ふ貧血のものには血液を補給す精力の增進と體量の增加を促す現今醫學大家は胃腸の諸疾患に本品を最も賞用せらる

說明書進呈

東京本町 藥種問屋 關城商店

セキトメ新藥 ゴホン錠

本劑ハ呼吸器病・特効藥ニシテ咳嗽ニ・喘息・肺結核ノ咳及百日咳ニ全治ス

定價五日分五十錢十一日分壹圓（送料二十錢）

大阪市東平野町八 發賣元岡本藥局

藥劑師 岡本秋雄 岡本和雄 合製

振替大阪四四四七六

軍隊拂下大安賣

△茶褐外套
△冬茶褐小倉服
△アイボーシヤツ袴下
△冬羅紗服ジヤケツ
△軍帽、靴下、雨合羽

右特別大安賣可仕候間多少に不拘御用命願上候

龍山元町二丁目 川本衣服店

電話五六 振替口座二五六九

舶來品を凌駕する

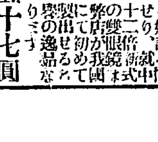
プリズム双眼鏡 デルツクス號

多年苦心研究の結果製出せる國産品にして効力價格低廉なるを以て輸入を絕ち好評を得つゝあり今回新式中型二十倍を製出せり……

十二倍 新式 五十七圓

八倍 新式 卅一圓五十錢

六倍 小形旅行用 二十六圓



……大阪市心齋橋筋博勞町北 出原治商店

店員入用 十三歲以上十五歲迄 電話南二八〇番

肺病

一同病者を救ひつゝあり奇藥發明の爲め全治せる……

千葉縣湊町 川名助次郎

朝鮮總督府編纂

朝鮮大地圖

▲八十萬分ノ一縮圖 縱四尺五寸橫二尺五寸
▲折圖定價二圓五十錢
▲軸製定價三圓五十錢
▲折圖送料十二錢
▲軸製送料要實數

本圖は總督府土木課の編纂に係り其正確なるは言を俟たず其最も特色とする處は道路にあり、即ち漁路一、二、三等道路を既成未成に別ちて最も詳細を極めたり、又諸官廳所在地の正確なるは其的とする……

發賣元 京城大平町 振替三〇〇番 京城日報社代理部

戰劇

世界一の大活動寫眞と 世界一のサクラビール呈供

ジヤンダアク

○撮影費二百萬圓
○東洋一手權利八十萬圓
○出動人員參萬人

全十二卷（二萬呎）

日本一辯士 西村樂天獨演

特等、壹等に限りサクラビール大瓶一本宛進呈す

會期 十月十七日より三日間晝夜二回

於 黃金館 電話一二五七番 一六六番

金銀賞牌廿四個受領

タトへ億万長者でも健康は絕對に金では買へぬ

只毎食前一杯づゝの美味滋養

蜂印香竄葡萄酒は

味つて見て下さい メキ〳〵元氣健康を增進す 美味＝滋養＝濃厚 全く他品に卓越す

東京小網町 近藤利兵衞

◎獨逸怪砲の正體

▽…この頃漸く發見された

砲身の長さ十四間餘

＝着彈距離が三十里

一昨年獨軍が三十哩も離れてる巴里を砲撃したと云つて驚いだ事があつた此怪砲の正體に就ては聯合軍は頻に突止めたいと焦慮したが一向判らなかつた其後佛軍の飛行機隊が此怪砲の正體を見付けて頻に爆彈を投下した、遂に破壊されて獨軍は怪砲を捨て逃げて仕舞つた、依つて之を取調べて見ると實に稀有の大砲が五門並んでゐた、そこで色々解剖して見ると驚くべき仕掛けもので勿論

▽開闢以來始め

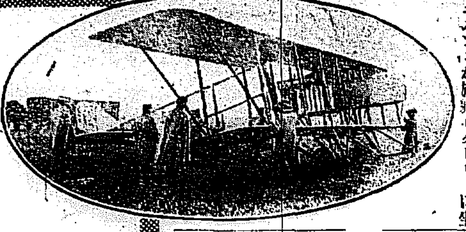
て夢へ出した大砲である其砲口徑は僅に廿四珊（八吋餘）であるが其砲身の長さに到つては驚く勿れ十四間もある之を五十度の角度に据付けて打出す時は一秒時間に千五百米突（約七合五勺里）の早さで三十里の先まで三分六秒で飛んで行くのである、彈丸は山成りに飛んで行くが其頂點の高さは十二萬三千尺即ち富士山の十倍の高さである彈丸の重量は五十三貫目餘であるが

▽一門の壽命は

大抵四五十發打つたら駄目になるさうだ、之が此頃我が海軍部内に漸く知れたさうである、尚ほ大砲の變遷に就いて見ると今より百二十五年前彼のネルソンが旗艦ビクトリーに坐乘して「トラファルガール」の海戰に臨んだ頃の大砲は僅に九丁しか飛ばなかつた夫が日清戰爭になると砲口が六吋で一哩も飛ぶやうになつた更に日露戰爭になると十二吋で二哩半、大正三四年頃で十四吋で五哩といふ大進歩をなした

▽現時に於ては

實に十六吋の六哩半飛ぶ樣になつてゐる、而して十二吋の彈丸一發の值は百七十圓で之を發射するに一發千圓を要する、十四吋は百八十圓の千八百圓、十六吋は二百八十圓の三千圓を要する故に十六吋の大砲を一時に十發打出すとすれば三萬圓の金を打出すのと同樣である



◎文展の日本畫は

型に篏つて居る

個性の閃きがない

新審査員として初めて文展の鑑別に當りたる菊池契月氏は語つて曰く「文展の作品が一種の型に堕して居ると云ふ非難は何時も聞く事であつたが本年初めて文展の鑑査に當つて見て事實類型的な作品の極めて多いのに驚かざるを得ない陳列さる作品が何時も

◇類型的で ある爲め鑑別當事者が型に堕した作品のみを採るが如く思ふ向きもあるが事實は決してさうでなく出品全部の傾向が同一種類の型を追つて居るから出來得る限り苦心して

◇個性的な 作品を求めても結果は依然として類型的な作品の羅列になつて了ふのであらうと思ふ型を追ふと云ふ事は單に文展のみに表れる傾向ではなく國畫創作協會が蹶起して一時世間の視聽を集めた際などは

◇京都畫壇 の一部が殆ど此派の作家の作風を追從した事もあるやうに到る處に此の傾向はあるが更に角各作家が深い研究と内容の上に立つて獨自的な作品を製作する樣にして欲しいもので」（東京）

◎秋祭り 盛んな前景氣

神嚴なる前夜祭＝各町の餘興

京城神社大祭の前夜祭並に同發輦式の儀は十六日夜八時から執行される、其式次は本紙夕刊所報の如くなるが式次の合間〳〵には清樂な奏樂の響きが一層上に神嚴な趣を添る。式が濟むと境内に設けられた相撲場で景品澤山飛入勝手といふ餘興相撲が始まる。其間に十發の煙火が打揚げられる。

◎鳳輦發幸 合圖の煙火

それから十七日午前十時鳳輦發幸の時と十八日午後五時鳳輦還御の時には各三發の煙火が打揚げられる、それで參拜者は其合圖の煙火に依て鳳輦發幸と還御の時間を確むればよろしい。

◎各町の餘興

餘興行列や提灯行列も定めし盛觀を呈するであらうが屋臺、山車行列を屆出でたのは、屋臺新町、虎の造り物外二件第一區、屋臺本町四丁目、同明治町一二丁目、行列漢城券番妓生八十三名、同大正券番妓生八十名、山車富山縣人會、造り物黄金町一二丁目、行列京和檢番妓生三十六名、同十八八十名、屋臺京城券番、中券番、新券番、同本町三丁目、同料理組合等である。

◎餘興の取締

右餘興取締に付き本町警察署にては十五日其世話人十一名を同署に出頭せしめ危險及び雑沓を未然に防ぎ且つ公安風俗を紊すことなきやう左の事項を示達した

一、各團毎に相當指揮者を附し秩序を維持し混雑なからしむること

一、團體以外の參加者に對しては各五十人毎に指揮者を附し（祭典當番に於て計畫す）事項に準じ取締を爲すこと

一、餘興行列を整理する爲め總指揮者一名を選定し全部に渉る秩序を整頓する責に任ず

一、指揮者及び總指揮者は常に相互間の連絡を保持することに心懸け警察官の指示に注意し齊一を期すること指揮者及び總指揮者は腕章を附し標識に便ならしむ

一、各團體は十五歩の距離を保つこと

一、乗車又は泥醉者を列員に參加せしめざること

一、異性の服裝又は風俗を紊るべき服裝容姿者の行列を許さざること

一、保護者ありと雖も十二歳以下の者は參加せしめざること

一、提灯は柄共高さ六尺以下とし角形製或は一個の竿に數個の提灯を連ね吊るすものは其幅を三尺以内とすること

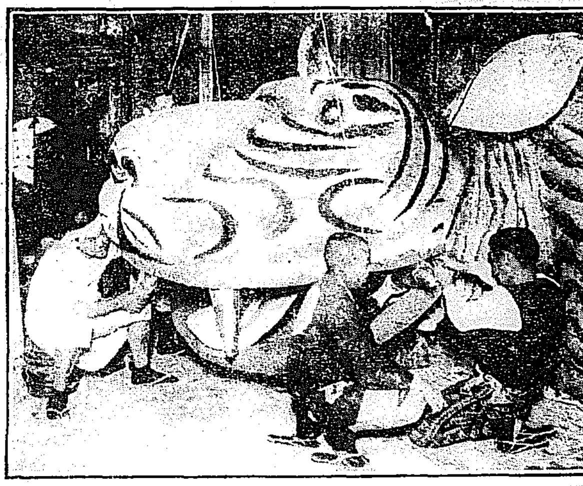
一、屋臺飾物等は左の制限に依る高さ地上六尺幅五尺長さ一丈二尺但し特に許可を受けたるものは此限にあらず屋臺の引綱は長きに失せざること

一、餘興行列の順序は豫め定むること

一、行列參加者の集合地點及び時刻を一定し順序に整頓すること

右の示達と同時に本町署に於ては餘興總指揮を本町三丁目陣ノ内吉次郎氏に囑した、尚餘興山車は行列參加前に總督部前の廣場に集合し指揮者の指圖によりて順序を定むべしと

▲正誤 十四日夕刊二面の京城神社大祭餘興に關する記事中永樂町より張子の虎を出すとありしは誤聞にて右は黄金町より第一區餘興の出し物なり訂正す



◇お祭を控へて 永樂町で山車に飾る大虎を作つてる處

從軍寫眞畫報

從軍記者 金谷眞撮影

（一）前線に於て活動しつゝある我飛行機（將に偵察飛行に出發せんとす）（二）捕獲せる黒龍江艦隊の船上より我海軍兵が潜に捜敵しつゝ進航（三）我工兵隊が敵の破壞したる橋梁を大急ぎにて修繕

◎鞏固なる青年團の成立

全國に二百餘

地方青年團の改善指導に關しては時局發生以來内務文部兩大臣より再三訓諭並に地方長官より通牒を發して之が改善發達を促したる結果今や全國を通じて二百餘の最も鞏固なる青年團の成立を見るに至れるが内務省にては更に之れが精神的指導及び社會的事業を開くべく先般來稍々揃せる都市青年團の事業に就き調査考究したる結果に據れば本年十一月一日現在數は都市青年團一千四百十七人ら一萬一千三百七十七人を算し極めて盛況を呈し居るが今青年團の施設事業として最も具體化せるものゝ大要を擧れば左の如し（東京）

（一）實業補習學校（二）讀書奨勵（三）風紀改善（四）都市産業援助（五）商工援助（五）都市改善

◎銅貨の代りに

青銅白銅貨鑄造

最近に於ける銅貨の拂底は一は物價騰貴に伴なう通貨の膨脹一は拂底の弊と共に小錢の買ひ縮用措置をするによりてなり依つて政府にては銀貨の補充として小額紙幣の發行を爲し之れ等の不足に備へつゝありしも更に青銅貨及び白銅貨の鑄造に努力し本年中に二百萬圓以上の鑄造を豫定なる由にて目下造幣局と交渉中なりと（東京）

◎京中旅行團の一部歸る

夕刊所報の如く滿洲旅行中の京中第五學年生の健康者四十一名は西村、永房兩教師に引率せられ十五日午後七時廿五分南大門着列車にて歸京したるが何分詳細の報なかりしため南大門驛には父兄等多數出迎へ居りて

我子の姿を 見受けざりし人は傍の見る目も氣の毒な程哀愁の色を顏に浮かべてゐた一行は九日京城出發を屡報の如く途中三々伍々落伍者を出だし大連に着いた時は十七名も枕をならべた有樣旅行中の事とて人手は無し全く途方に暮れたるが大連でも健康者十九名は旅行を續けた許で聯絡の取れざる爲一層不安の念に驅られ近くの旅館へ移つて居た

◎六人組の馬賊

豪商を襲ふ

店員重傷を負ふ

鞍山站と立山の中間なる支那市街後立山屯仕字街に店員廿餘名を使役し相當手廣く營業を成しつゝある雜貨商大升號方へ十一日午後四時廿分頃六名の馬賊襲來し精鋭なるモーゼル拳銃を擬し一人は入口を警戒し一人は番頭の揃へ居る商品臺に迫り最後の一人は奥まりたる帳場に闖入し主人孫紹三（三十）に店員を脅迫して金庫を引摺り出し金銀約五百餘元を強奪し發砲しながら逃亡したるが其際店員の一人陳起源（二六）は流彈を受けて右腕に貫通銃創を蒙り直に我滿鐵醫院の手當を受けたり急報に接するや

◎英巡洋艦の奇禍

米兵其の他四百餘名溺死す

英國假裝巡洋艦オトラント號は汽船カシュミア號と衝突し沈沒せり米兵三百三十五名將校十一名乘組員八十五名溺死せり（倫敦電報）

◎可哀相な少女

市内黄金町三丁目金吉旅館前にて去月二十五日夕刻年齡八歳位の朝鮮人少女が迷ひ兒になりて泣いてゐたるを同旅館止宿の搜索で旅宿に伴ない調べて事情を聞きたるに此少女は全南光州郡孝泉面校村里大市場の女李貞淑といふ者にて去る九月十三日同地にて姓名不詳の支那人に攫はれ其支那人に伴はれ諸所を歩きたる末件の支那人は城まで伴れ來り何故か南大門通に同女を棄去りしものなること判明したより同人は早速本町署に届出で同署へは紹介中なりしが同女の父李某は赤貧者にて迎にも來れず旅費も困難し居る旨の回答ありしより前記の狀況は氣の毒に思ひ目下手許に養ひ置き居れりと

急激な寒氣 のためだ

大連中學校や民政署方に送られたが大連の人達の世話で健康者十九名は旅順までの行程を了したが一時は非常に重態に陥つた者も二三あつた發病の原因は全く不明で蘇家屯のとも思はれるが大連の隊長はこれを否認し一行中に誰か病原者が居たのだと云つて居る大連の某醫は全部この種の病に苦しめられた事があると云ふ事である一時は天然痘とまで噂せられたが防疫醫其他の立會診斷で流行性腸チブスと判明した病態は急激に發熱して二三日も經てば全快する滿洲ではこれを『成金熱』といつて居る病熱が四十度に越ゆるのは二名のみである何分彼地では看護婦が缺乏して居るので僅に看護婦一名附添ひこれを雇入れ得たのみであるしかし流行性感冒の事だから二三日中に全部歸京が出來るだらう心配するには及ばぬと西脇教諭は語つた

演藝

ジャン、ダーク

黄金館では來る十七日から十九日迄三日間特別興行として『百年戰史ジャン、ダーク』一名ちオルレアン少女の物語り前後兩篇十二卷の長尺なる上場する事になつてゐるこの作は細育ラスキー會社が二百萬圓の巨費と三萬人の役者とを使つて撮影したもので如何に大仕掛で而も價値あるものであるか是でも想像される。それに映寫中は活辯界の重鎭として日本一の評ある丹ノ染天君が出ら說明の任に當ると云ふから一層寫眞の價值を高めるであらう。十七日、十八日の兩日は晝夜二回興演、十九日は夜間一回である觀覧料は特等一圓二十錢、一等一圓、二等六十錢、三等三十錢であるが軍人學生に限り特等より二等迄各半額三等は二十錢である、尙特等一等に限りサクラビール大瓶一本宛進呈の答

急告

十四日午後二時頃本町警察署前より瓦斯會社前迄の間にてゐり二紛失致候御拾得の方は御一報被下度相當御禮可致候

京城本町二丁目 松菊屋 電話二四六三番

賜 各宮殿下より御賞上の光榮

特製本場 大島紬

御申越次第見本及びカタログ進呈仕候

鹿兒島市泉町 明治屋呉服店 國産部

最新刊

結婚式案内 附 媒介人の心得

化學に關る原書到著

京日案内

京城本町 大阪屋號

家事取締 齋藤商店 京城南大門外 電話三一六番

年金恩給 江州屋本店 京城永樂町一商品陳列館前下角

女中入用 齋藤商店 京城南大門外 電話三一六番

店員入用 木村屋 京城明治町

店員に女事務員 十五六歳より廿五六歳までの者至急入用本人來談又は履歷書送れ 平壤旭町 丁子屋洋服店 電話二七番

店員入用 年齡廿五歳以下の者 市内に確實なる保證人 本町二丁目 江頭衣服店 電話一三一五

鍼灸術 リヨウマチ脚氣胃腸病 京城黄金町三丁目 電話一〇八七番

毛皮なめし仕立 鳥獸剝製標本類調製 鳥毛皮鳥毛剝製貿易商 京城本町二丁目 電話長二〇六五番

ほねつぎ うちみ くじき 一切の治療御依頼に應ず 明治町 柔術道場

◎ミツワ椿油

毛髪の衛生に適し其色澤を漆黒艶麗ならしめ食用に供すれば美味にしてオリーブ油に優る

本品は普通の椿油とは全然其の製造法を異にし、新なる椿の實を悉く皮膜を去りて冷壓法を以て、些少の熱をも加へずに搾取せるものなるが故に、之を頭髪に用ゆれば毛髪の發育を助け、雲脂の過剰を防ぎ、色澤を艶麗且つ漆黒ならしめ、赤毛白毛に成り易き憂ひを除き、臭氣を發することなく、裂け毛折れ毛等を生ずる虞を去り、漆黒を貴ぶ本邦人の毛髪に最も能く適應する理想的完全の毛髪油なり。本品は冷壓法の特殊製造に依るが故に、之を食用に供すれば、普通の椿油の通有性なる苦味臭氣なく、而も美味にしてオリーブ油に優り、食用油として最も純良比類なき逸品なり。されば揚物に用ゆれば風味輕く、胡麻、榧等の油の比に非ずして味極めて佳良頗る賞美すべき食用油なり。

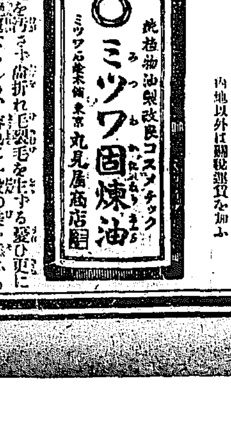
定價 小壜入…金貳拾五錢 中壜入…金四拾錢 大壜入…金七拾錢 一合入…金 五合入…金三圓貳拾錢 内地以外は關税運賃を加ふ

◎ミツワ固煉油

ミツワ椿油を基礎としたる改良鬢附油

本品は最も新鮮純粹なるミツワ椿油を基礎とし、油脂専攻の學者が最新の科學に據り研究案出せる特殊專賣の方法を以て之を硬化せしめ、温雅なる芳香料を加へたるものである、本品を在來のコスメチック或は鬢附油に代用すると、毛髪を汚さず髪の發育を助け榮養を良くし、其の色澤を漆黒艶麗ならしめ、容色に一段の美を添ふることを得る實用的美髪料である。

定價 金貳拾錢 内地以外は關税運賃を加ふ



◎ミツワブリリアンチン

ミツワ椿油を基礎としたる光澤芳香油

本品はミツワ椿油を基礎とし、之に品質優秀香氣温雅の香水を配合したるものので、男子の頭髪を分くるとき又婦人束髪の際、本品を振盪して用ふると、更に毛髪の榮養を良くし、其の色澤を漆黒艶美ならしめ、而も芳香馥郁で自から爽快の感を與ふる模範的美髪料である

定價 金參拾錢 大壜 金五拾錢 内地以外は關税運賃を加ふ

◎三百番香水

贅澤で經濟で而して最も優良なハンカチーフ用

種類 ヴァイオレット（すみれ） ローズ（ばら） リリー（ゆり） ムゲット（花の名） ミモーサ（花の名） ブーケー（花ばな）

定價 各種一均 小壜入…金廿錢 中壜入…金四拾錢 大壜入…金四圓五拾錢 内地以外は關税運賃を加ふ

三百番香水は優雅な香で、長い時間香ひを保つものので、香は人によつて、嗜好を異にして居るから、六種の香を異にするものを發賣して、更に追々種類を殖やさうと云ふ計畫である。内高價を拂つて求めても、其香が嗜好に合はない場合が多い。三百番香水は一壜毎に小壜の見本を添へてあるので、お嗜好に合ふものが選べる便利がある。一體香水は容器の體裁を飾る爲めに餘計に高價なものになる弊があるが、三百番香水は正味のみを目的として居るので、自然價格も無類の低廉なるものになつてゐる。

妻の心（百廿二）

十九の四　小林蹴月作　武内桂舟畫

『もしツ、欣一さんとやら、只今お聞きの通り、娘が危難に陷つたさのことですから、折角ですが、本人の久三郎に會つて下さる外はありません。妾に何と仰被られた所で、久三郎の仕出來した事は久三郎自身が取片付けるのが順序と云ふもんですからね。』

喜久子も流石に女中の注進に依つて、禮子の容態急變と聞いては、欣一の談判どころではなかつた。斯う云ひ捨ると同時に、欣一が怒火の如く怒つて居る姿を尻目に掛けつゝ、禮子の居間の方へと急ぎ去つたのである。

欣一は、不平だら／＼で飽迄も其の後から追ひ縋らうと致いたが、其處へひよツこり衝立ての蔭から立ち現はれたのは、櫻井の順吉郎であつた。彼は例に依て、銀行歸りのハイカラ極まつた洋服姿である。

『ヤツ、お前さんは櫻井さんだねツ。』

『欣さん、まあ靜かに爲たが好いよ。お前にも色々秘密の骨折をかけたが、肝腎の玉が今聞く通りの始末で、發狂を爲て了つた上に、一命が危いと來ては、手が付けられない。委細の相談は又、緩りとやらかして、お前とお芳さんが一生樂に寢て暮らせるやう、僕が萬事取計らうから、公然の談判はもう此の位で切上げるが好いね。なに、今夜が今夜、現ナマに有付ないからと云つて、眼前に此通り何十萬と云ふ堅固な財産がぶら下つて居るんだから、譬へば今久三郎君なんかゞ、突然横合から出て來て四の五の云つた所が、指一本でも指されるこツちやありや爲ないさ。これや、少いが當座の骨折だから、其處等で一杯飲んで行き玉へ。』

櫻井は、四邊を憚りながら小聲に囁いて、若干かの金を欣一に與へる。

欣一はそれを受取る事は受取つたが、實は餘り芳しからぬ態度で『櫻井さん、今夜の狂言はほんのまだお芳から頼まれた出來心に過ぎねんだから何の彼のと大きな事を云ふんぢやありませんが、心にもねえ强請の狂言で奥様を脅かし、金指環から白金の時計を奪ひ取つた苦心は……。』と、思はず聲を張上げて前に乘出す。

『叱ッ！欣さん、壁に耳ありだよ萬事僕が心得て居ると云つたら、我慢が出來さうなもんだね。迂濶そんな事が、誰かの耳へ入つて見なさい、お前よりか僕の方が、……の蔭で別れにやならんよ。おう欣さん、俥が門內へ乘込んで來たやうだが、多分博士が禮子さんの診察に見えたのかも知れない。明日の晩遲は又例の場所で、お前に逢ふ事にするから、今夜は不承してお歸り。』

『おや仕方がありません。今夜は草臥れ儲けと諦めて、お芳の許へ……と云ひてゐが、彼奴はまだ階下に寢いたツきりだから面白くねえし、例の兩國向ふへでも行つて一休息するとしようよ。』

家內擧つて上を下への混雜中を幸ひ、順吉郎と欣一とは、這麼事を話し合つた後、眼と眼で何をか譏し合はして、左あらぬ體に立ち別れたのである。其處へ恰も俥を軋らせて、乘込んで來たのは、闘山博士の代診何某であつた。這は云ふまでもなく、院長たる博士が不在の爲めに、應急の處置を施すべく代診先生が代つて來たのである。

代診先生は、女中の案内に連れて奥へ通つた。櫻井は、稍小時、膝組み爲ながら、玄關につゝいた應接の間に潛んで、今後の策戰計畫に餘念なかつた。――禮子が若し此の儘に死んで了ふとすれば、禮子に對する自分が永年來の戀の希望は、全然水泡に歸する事になるが、その代り、他まで自分を信じきつて居る伯母の喜久子は、更に一層自分を便りにして、それこそ竈の下の灰までも、自分の意志次第に任せるのは、火を賭るよりも明かである。詰り、戀には失敗しても、物質の勝利は疑ひなき所である。發狂人の禮子に長生されるよりも、その方が幾百倍の幸福かも知れない。然うしたらば、先づ第一に彼の欣一の奴を引上げて執事代りに使つてやらずばなるまい――彼はもう町川家の全財產が自分の掌中に入つたものと見做して、すべての胸算用を試みて居る。隨つて、久三郎の事なんかは殆んど念頭に措いて居ないのである。

程なく代診先生が注射を濟まして歸ると云ふので、彼は澁々ながら再び玄關先迄見送りに立ち出でたが、その車輪の音が門外の闇へ消え去ると等しく、直眼前の馬車迴しの躑躅蔭から、忽然として一個の黑い影が怪物の如くのら／＼ツと搖き出て來た。

◎子供の着物

幼兒にはネルが大變好い

―工風をすれば大變經濟

子供の大勢な家では子供の着物を工風すると大變經濟になります、今その一例として大巾で工風した裁方を申しますと着物に限らず襦袢でも同じ事ですが大巾のまま身丈と袖丈とに縫代二側分だけの寸法に裁ちます。即ち身丈を二尺袖丈を五寸とすればこれに縫代の五寸五分となりますその布の一端から五寸五分の處に印をつけて上面に折返してそのまま平に置きます この印のついた山が

◇肩の山 となります、次に下面になつて居る方（肩から裾迄の丈になつて居る方）を五寸の處に印をつけて布の横目を五寸五分切り込みます、即ち山から五寸で袖丈の五寸五分切り込みて袖下が出來、袖巾が極ります、次に切り込みの一方を上に折り返すと丁度其處に初めに山から上面に折り返した一端があつて繋がるのを待つて居ます、左右こうしますともう着物の形になります、次に袖下と身頃との繼目に竪に一寸だけ切り込みの一方が八ツ口一方が脇明になります、それから

◇襟肩を 明けます襟は別に裁ちます、次に縫方袖下及びこれに並んだ前身頃の繋ぎを縫ひ袖口をよい程に折りて袖を縫ひ終りに襟をつけます、襟は劍先から下を曲線につけて出來る丈け胸を廣くします單物から八ツ口と脇の切り込みには細い切れでふちをつけますと丈夫です、この裁ち方はネルで作る時に大變工合のよいものです、又大人ものには二巾使つて背から襟を取り（襟巾は細く二巾取つて山ではぎます）凡てこの仕立方にしますと寢衣として最も

◇著工合 のよいものですなほこの仕立の特長は用布と手間が省け縫ひ目の重なりが少いので赤ん坊の肌着や寢物には殊に好ましきものです、この他ごみや蚤の隱れ場が無いこと・洗ふことも樂で乾きが早いのが特長です又近年寢巻には勿論綿一年頃迄綿袢及び常着に白を用ゐるとが流行して居ります これは喜ぶべき美風で白は清潔を保つ上によく洗つたり干したりの爲に鮮色の變ひがなく價も色物に比して安いのです、然しまだ老人等の

◇習慣上 白を好まぬやうな場合には背守や縫付の飾の縫を赤でいたします、地質は綿木綿、ネルリンス等が適當ですが婦人は無双仕立にして綿を作らず狩織の袷のやうにして付でつぎ合せ大巾をなれば丈けツ縫ひをして裾を作ります、そして洗ふ時には襟と口丈け開いて綿を引き拔けば容易に縫ひ返しが出來ますなほ幼兒には袷の着物よりは伊太利ネルの單衣と襦袢を着せた方が衛生上濕氣を防ぐ事と秋の初めの氣溫に適當して居るさうです又袷よりは洗濯に便利なのは申す迄もありません

新刊紹介

▲支那官紳錄（北京支那研究會編）重なる支那官民無慮四千人の略歴を一々列擧し且つ之に支那の發音を洋字にて示せる事實無二の大冊なり之まで類似の人名錄乃至略傳等は從來多數刊行せられたるも此の書の如く精細にして索引の便利なる書籍は初めてなり蓋し支那に關係ある官衙實業家行商店工場乃至新聞通信雜誌社又は法曹教育界等には必ず一本を備へ置くべき要あるべし附錄に支那の年表、暦本對照、地名、行政並政府機關、衆議院參議院並に關係外人、外國との條約、留學生に關する事項等金玉の必備事情を詳密に收錄せり（十圓、北京東城公平胡洞支那研究會發行東京富山房發賣）

▲婦人世界 節約生活號 物價騰貴に對して日常の生活に用來得る限り無駄を省いて愉快に暮らさうとする人は本號を讀むべし（十錢東京實業之日本社）

▲科學世界（二ノ一）論說、理化、應用、博物と應用、工藝界、實驗研究、質疑應答、彙報（三十錢、東京本鄕區湯島四の八社）

▲土俗と傳說（一の三）興味ある古き傳說を熱心に集めたるものにて中に立派なる考古學者乃至硏學の考證杯もあり考古趣味を有する人は必ず讀み過すべからざる好資料ならん附錄に日本民譚典あり（二十五錢、東京本鄕四丁目四文武堂）

▲少年倶樂部（十一月號）充實せる內容と完備せる體裁とは秋氣と共の清新を競へる如き觀あり新案附錄「新即興樂譜」及各種懸賞募集あり（廿錢東京市本鄕區駒込坂下町四八大日本雄辯會）

▲中央佛敎（二の一〇）佛敎略大家の他稿多く佛敎と實地の時事問題とを結び付けたる有益なる所說及び敎義等翻聽に値すべし（二十五錢、東京牛込矢來町一二共社）

消化と毒けし

仁丹

金言

少年は將來を望め老人は既往を鑑みよ

英國俚諺

內地は今菊の花の盛りに候。好いかほりの下に佳味芳香の仁丹飲んで心身を爽快にして樂く勉强致し居候

凸坊

慰問はかき使用法

輪廓に沿ふてきりとり彩色して私製ハガキに貼り、出征軍人諸士に出して下さい

朝鮮總督府鑛務課御調査

最新刊

最新朝鮮鑛產圖

定價金八十錢　郵稅金四錢

發賣　京城日報代理部

美味と滋養

最新調味料

味の素

味の素は小麥の蛋白質を原料として精製せる純白無臭の粉末で容易く湯や水に溶けるを以て頗る重寶の調味料です、其美品と滋養の點は一度お試しの方は御存じになります、殊に旅行に味の素さへお持ちになれば天下到る處美味いものに不自由なき事受合也

◎汁の中へ味の素、辛味を調和して灘酒の旨さとなる

◎さしみ燒海苔、香の物、醤油に結構な味の素

◎お吸物の中、味噌汁、茶碗蒸しの中へ味の素

◎酢の物や和へ物の味付には天下一品の味の素

◎スープ、ソースの中に入れゝば其の風味百倍す

味の素・子供印滋養糖本舖

鈴木商店

東京　大阪

好評經濟的事務用　金ペン付

バインジビネスペン

定價壹圓九拾五錢

京城太平通一丁目　振替京城三〇〇番　京城日報代理部

京城龍山等各地に偽物あり御注意

百圓進呈

りん病　ばい毒

請合三円　藥

淋病藥主藥は治淋劑とし梅毒藥主藥は驅梅內服藥とし醫藥學上最有效と確定し帝國醫科大學病院にて實驗配劑せる藥ちあるを保証す若し前述の証言に違へる事を發見せる時は分析料百圓進呈

▽あらゆる治療を示すも効なき患者に再度求讀あれ

にせ物　東京其他各地ににせドラッグあり

大阪有田　製藥部　賣藥あれ

にせ物と奸商

通貨でも偽造する世の中だから此悪を得さる譯なれど我商會同樣の看板を揭げ奸商が東京初め各地に簇出し無効の藥劑を販賣せり我商會は大阪朝日東京報知東京時事其他全國の大新聞と特約し廣告するも何分百日千人の世の中にせ物と知らずして買ふ人あり我商會製劑御需求の方は大阪有田製藥部より買取あれ

（京城）南大門外　（釜山）蓬萊町三丁目　ドラッグ商會

龍山練兵場前停留所　ドラッグ支店

大阪 ドラッグ商會

大阪三休橋　京城南大門外停車場通

互光商會汽船出帆廣告

第三◎◎丸　元山西湖、城津、淸津行　十月廿七日釜山出帆

第三◎◎丸　門司、宇品、神戶、大阪行　十一月廿九日元山出帆

◎◎丸　十月十八日釜山出帆

釜山　大池回漕部（電話一三）

◎日本郵船會社出帆

大連、天津牛莊行

相模丸　十月廿三日

酒田丸　十月

高砂丸　十月廿七日正午出帆

仁川海岸町二丁目（電話十六番）郵船會社　同回漕部

共同汽船會社出帆

大連直行（關東都督府命令船）

共同丸　十月十六日午後入港　十月十七日正午出帆

大連にて滿鐵道主要驛に連絡…

仁川代理店　本町四丁目　共同汽船株式會社

元山代理店　田口商會

京城取次店　河村運送店

尼崎汽船會社出帆

大阪行直行

赤城丸　十月卅一日午後四時出帆

釜山、木浦、下ノ關、大阪行

大有丸　十月廿二日午後四時出帆

吉丸　十月廿五日午後四時出帆

秀代丸　十一月　日午後四時出帆

神代丸

仁川海岸通二丁目　高杉回漕部

朝鮮郵船出帆廣告

▲敦賀行　清津、城津、元山經由

平安丸　十月廿八日　清津發

▲浦汐行　清津經由

平壤丸　十月廿五日　元山發

▲雄基行　關門、釜山、各港經由

平壤丸　十月十六日　元山發

×山陽丸　十月廿四日　釜山發

雄基丸　十月廿九日　元山發　十一月四日

▲元山雄基線　元山起點各港經由雄基

會寧丸　十月十九日　元山發

▲大阪行　關門、神戶經由

▲關門行　雄基發

×京義丸　十月廿三日　元山發

咸鏡丸　十月廿九日　釜山發

▲釜山浦項線　十一月二日

穩城丸　十月廿七日　元山發

▲濟州島行　釜山發、木浦

咸興丸　十月廿九日　釜山發

▲釜山浦項線、各地經由

▲濟州島行

昌平丸　十月廿六日　釜山發

東廻　慶興丸　十月廿六日　木浦發

西廻　公州丸　十月廿三日

▲釜山麗水線　釜山、麗水間往復

▲木浦麗水線　釜山行

順天丸　十月廿二日　木浦發

▲多島海行　木浦發多島海各島行

公州丸　十月廿二日　木浦發

▲木浦行　仁川發各地經由

全州丸　十月廿六日　仁川發

▲海州行

▲鎮南浦行

晋州丸　十月廿八日　仁川發

▲大連行　芝罘經由

江原丸　十月十七日　仁川發

本社京城南大門通

釜山支店　元山出張所　仁川出張所　木浦　京城

電話長一一七〇

其他各寄港地ニ荷客取扱店アリ